はじめに

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みになり、正しくお使いください。

- 本書の「安全上のご注意」には、安全確保に必要な重要事項が記載されていますので、必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

お願い

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一不可解な点や記載漏れなど、お気付きの点がございましたら、ご連絡ください。
- 本書に乱丁、落丁があればお取り替えいたします。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた商品を安全にお使いいただくために、重要な事項を記載しています。
- 次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

＊ 1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。
＊ 2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊ 3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明

図記号	図記号の意味
⊘ 禁止	“⊘”は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	“●”は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■免責事項について

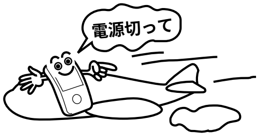
- 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害(記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、逸失利益、事業の中断、通信機会の消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本体（内蔵の電池を含む）の取扱いについて

⚠警告

航空機内や病院内などの使用を禁止された場所では電源を切り、使用しないこと

使用すると運行装置や医療機器などに影響を与え、事故の原因となります。



禁 止

Bluetooth™ SD カード（オプション・別売品）や携帯電話を接続してご使用になるときは、心臓ペースメーカを装着している人から22cm以上離すこと

近すぎるとペースメーカに影響を与え、事故につながる恐れがあります。

指 示

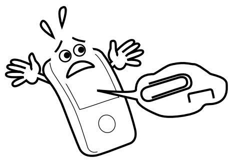
自動車などの運転中、および歩行中は使用しないこと

交通事故や、けがの原因となります。

禁 止

ステープルやクリップなどの金属類を内部に入れないこと
端子（金属部分）を金属で接続しないこと

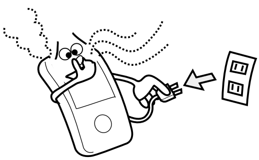
発熱・発火する原因となります。



禁 止

異常な臭いがしたり、異常音がしたり、発煙したときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、バッテリースイッチを停止側にすること

そのまま使用すると、火災の原因となります。点検・修理はお買い上げの販売店へご依頼ください。



指 示

次の場所では使用、充電、保管しないこと

- **浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所**
- **雨、霧などが直接入り込むような場所**
- **火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所**
- **直射日光が当たる場所**
- **炎天下の閉めきった車内**

内蔵の電池が液もれ、発火、破裂する原因となります。

禁 止

⚠警告

落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと

内蔵の電池が液もれ、発火、破裂する原因となります。

禁 止



内蔵の電池から液もれしたり、異臭がするときは、直ちに火気より遠ざけること

もれた液に引火し、破裂する原因となります。

指 示

内蔵の電池から液もれしたときは、液には触れないこと

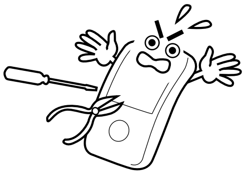
液が目に入ったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与える恐れがあります。目に入ったときは、すぐにきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

禁 止

分解・改造・修理をしないこと

けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店へご依頼ください。

分解禁止



本体（内蔵の電池を含む）の取扱いについて　つづき

⚠注意

イヤホン（オプション・別売品）を接続してご使用になるときは、音量を上げすぎないこと

聴力に悪い影響を与える恐れがあります。

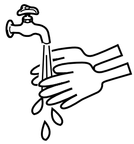
禁 止

画面が破損し、液晶（液体）がもれたときは、液晶にふれないこと

皮膚がかぶれる恐れがあります。もし、皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

禁 止





幼児の手の届く場所には置かないこと

けがなどの原因となります。

禁 止



ACアダプタ・電源コード・クレードルの取扱いについて

⚠警告

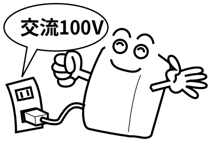
付属のACアダプタや電源コードを使用すること

付属以外のものを使用すると、発煙・発火の原因となります。

指示

電源プラグは、家庭用交流100Vコンセントに接続すること

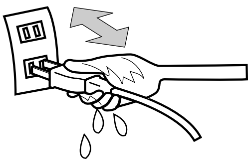
それ以外のコンセントに接続すると、火災の原因となります。



指示

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となります。



禁止

ACアダプタの近くに、コップなどの液体の入った容器を置かないこと

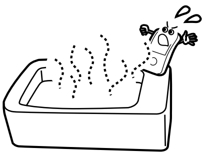
液体がこぼれて内部に入ると、発火・感電の原因となります。



禁止

浴室など、水がかかる場所で使用しないこと

濡れると発火・感電の原因となります。



禁止

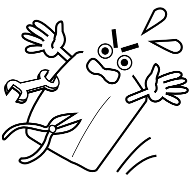
電源プラグの差刃や差刃付近にほこりがついているときは、電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布などでほこりを拭き取ること

電源プラグにほこりがたまると絶縁低下により、火災の原因となります。

指示

分解・改造・修理をしないこと

火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店へご依頼ください。



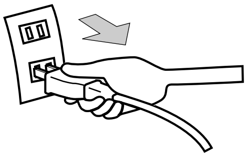
分解禁止

⚠注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜くこと

コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、発火･感電の原因となります。

指 示



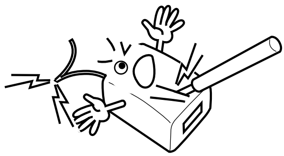
電源コードを取り扱うときは、次の内容を守ること

・傷つけない　・加工しない
・ねじらない　・無理に曲げない
・引っ張らない・物を載せない
・加熱しない　・熱器具に近づけない

守らないと、火災・感電の原因となります。

もし、電源コードが破損したときは、お買い上げの販売店にご相談の上、新しい電源コードを購入してください。

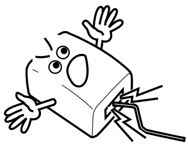
禁 止



端子（金属部分）を針金などの金属類で接続しないこと

発熱し、やけどの原因となります。

禁 止



幼児の手の届く場所には置かないこと

けがなどの原因となります。

禁 止

ご使用上のお願い

● **次の周囲環境条件の場所でご使用ください。**
温度 0 ～ 40℃、湿度 30 ～ 80%RH

● **次の場所では使用、保管しないでください。**
・極端な高温、低温の場所
・ほこりの多い場所
・振動の強い場所
故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。

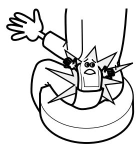
● **本体とパソコンなどの外部機器を接続して作業する場合は、静電気が発生しやすい環境で行わないでください。乾燥した季節やカーペットの上などでは静電気を帯びやすくなっていますので、手近にある金属製のものに軽く指を触れて、静電気を逃がしてからご使用ください。**

● **急激な温度変化を与えないでください。**
結露が生じ、故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
結露が生じたときは、自然乾燥させてからご使用ください。

● **充電中、ACアダプタのケースが温かくなることがありますが異常ではありません。**

● **ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントからはずしてください。**

● **ズボンのうしろポケットに入れたまま、座席やいすなどに座らないでください。**
破損、故障の原因となります。



● **上に物を載せたり、物を落としたりしないでください。**
荷物の詰まったカバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないようにしてください。
破損、故障の原因となります。



ご使用上のお願い　つづき

- **端子（金属部分）をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。**
  汚れていると接続不良・充電不良の原因となります。
- **目の健康のため、長時間表示画面を見続けないでください。**
- **お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。**
  色や形が変わる原因となります。
  汚れは、やわらかい乾いた布でふいてください。



- **濡れた布で画面を拭かないでください。濡れた手で触れないでください。**
  故障、誤動作の原因となります。
  画面の汚れは、やわらかい乾いた布でふいてください。
- **オプション（別売品）の「ＳＤメモリカード」「コンパクトフラッシュメモリカード」「Bluetooth™ SD カード」などをご使用になる場合は、その取扱説明書を必ずお読みになり、正しくお使いください。**
  ・本体に接続しているカードに強い衝撃を与えないでください。破損、故障の原因となります。
  ・本体にカードを接続したまま持ち運びしないでください。カードの落下による紛失の恐れがあります。
- **メモリカードへ書き込み・読み出し中は、電源を切ったり、メモリカードを取り出したりしないでください。メモリカードや記憶データが、破壊される恐れがあります。**
- **重要な本体内の記憶データは、定期的にメモを取ったり、メモリカード（オプション・別売品）やパソコン（ActiveSyncでデータ転送する）に保存して、控えを取っておくことをお勧めします。**

ご使用上のお願い　つづき

次のようなときに記憶データが消える恐れがあります。

・内蔵電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障したり、修理に出したとき

- **内蔵電池は、本体を使用しなくても少しずつ自然放電していきます。本体を長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電しきる場合があります。たえず内蔵電池の充電量をチェックして、充電を行ってください。**

- **本体の故障や修理において、または内蔵電池が放電しきったことによって、記憶データが変化・消失しても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。**

- **本体の内蔵電池は、アドバンストリチウムイオン充電池を使用しています。**
  内蔵電池の交換は、お買い上げの販売店へご依頼ください。

- **使用済みのアドバンストリチウムイオン充電池は貴重な資源です。法律に基づいてリサイクルしますので廃棄しないでください。不要になった本体の回収に関しては、下記のWebサイトでご覧いただくか、東芝Pocket PCカスタマセンタにご連絡ください。**

Li-ion

GENIO eホームページ

URL http://genio-e.com/

東芝Pocket PCカスタマセンタ

電話番号　043-279-2631
営業日　　月曜日～日曜日（年末年始、弊社特別休日を除く）
受付時間　午前9時～午後5時

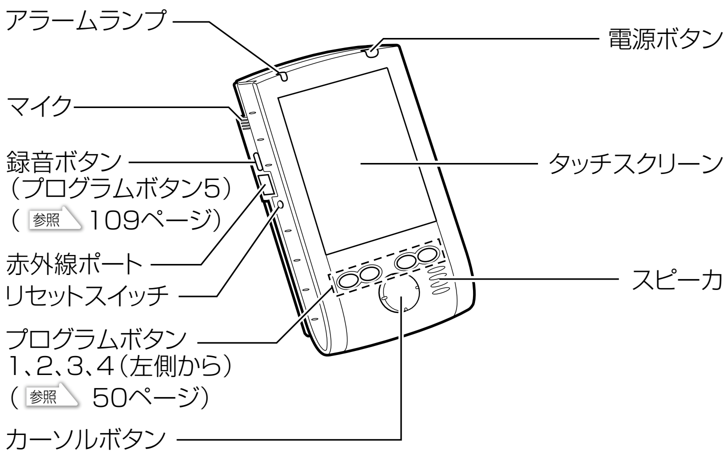
もくじ

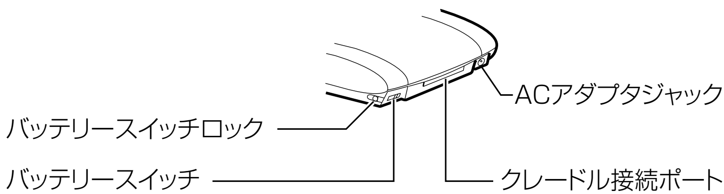
第1章
ご利用いただく前に

1. 各部のなまえと機能

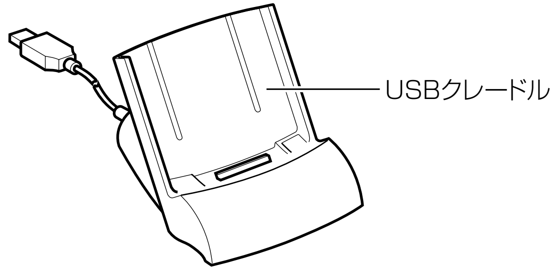
前面・左側面のなまえ

■本体

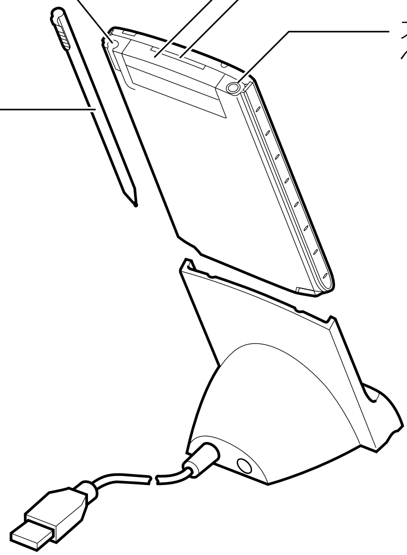




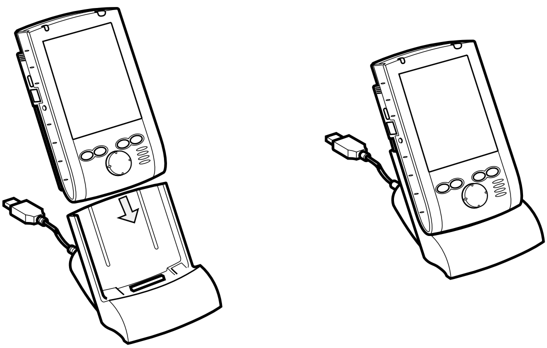
■クレードル



背面のなまえ



■本体とクレードルの接続のしかた



● 奥までしっかり差し込んでください。

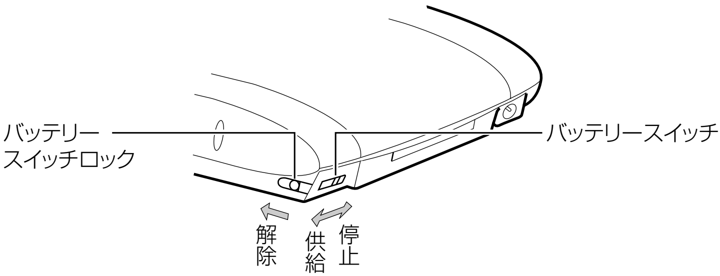
電源ボタン

電源のON/OFFとフロントライトのON/OFFを行います。

電源ボタン	電源OFFのとき	電源ONのとき
長く押す	電源がONする	フロントライトがON/OFFする
短く押す	電源がONする	電源がOFFする

バッテリースイッチ、バッテリースイッチロック

内蔵電池からの電源を供給／停止します。
バッテリースイッチは、工場出荷時は「停止」になっています。お買い上げ後、初めてお使いになるとき、ボールペンのペン先などで「供給」側に移動してください。通常は「供給」にしておきます。
バッテリースイッチを「供給」から「停止」側に移動するときは、バッテリースイッチロックをスタイラスで「解除」側に押しながら行います。



アラームランプ

本体の状態をお知らせします。

- オレンジ色の点滅‥‥「予定表」や「仕事」で設定したアラーム時刻になると点滅します。
- オレンジ色の点灯‥‥内蔵電池の充電中です。
- 黄色の点滅‥‥‥‥‥周囲温度が低すぎる、または高すぎるため、内蔵電池の充電を一時停止しました。周囲温度が約5～35℃の環境で充電を行ってください。
- 緑色の点灯‥‥‥‥‥内蔵電池の充電が完了しました。

スタイラスの使いかた

スタイラスは本体のタッチスクリーン上で、メニューの選択やデータを入力するときに使用します。

スタイラスは次のような使いかたをします。

- **タップ**：タッチスクリーンを軽く1回タッチする操作です。画面上のメニュー、アイコン、ボタンなどを選択するときに使います。
- **タップアンドホールド**：タッチスクリーンをタップして押し続ける操作です。画面上のアイコンや項目を「タップアンドホールド」すると赤の円マークが表示されポップアップメニューが表示されます。
- **ドラッグ**：タッチスクリーン上をスタイラスを使って引きずる（ドラッグ）操作です。画面上のアイコンなどの移動や手書き入力、描画するときにこの操作をします。

ご注意

- 本体のタッチスクリーンの操作には付属のスタイラスをご使用ください。
- スタイラスの先が破損した場合はご使用にならないでください。先が破損したスタイラスやボールペンの先でタッチスクリーンの操作をするとタッチスクリーンを傷つけることがあります。
- スタイラスは消耗品です。破損したら新しいスタイラスをお買い求めください。

カーソルボタンについて

カーソルボタンの各上、下、左、右部を押すことによって、画面上のカーソル（選択表示）を移動できます。
カーソルボタンの中央を押すことによって、選択したプログラムなどを起動できます。

お知らせ

- 画面によって、カーソルの移動のしかたは変わります。左、右部では、カーソルが移動しない場合があります。

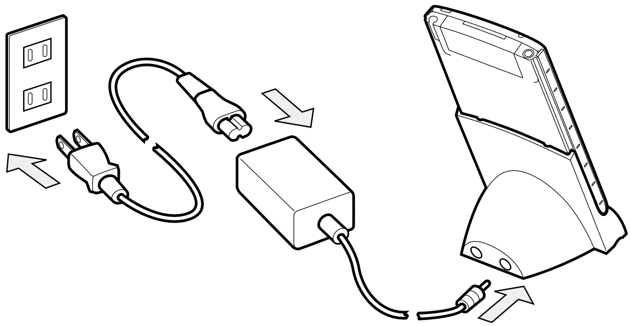
2. 電池の充電

電池は、本体に内蔵されています。初めて使うときは、バッテリースイッチを「供給」にしてから（参照 4ページ）充電を行ってください。

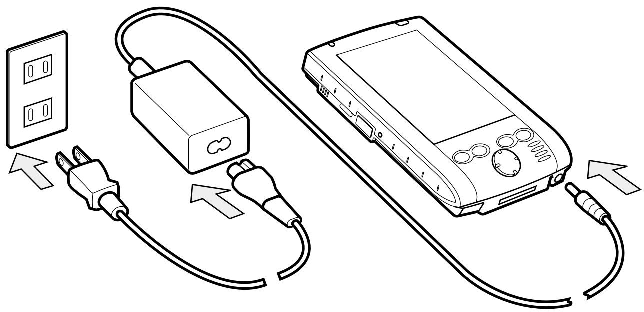
充電のしかた

充電には二つの方法があります。

- 付属のACアダプタとクレードルを図のように接続し、本体をクレードルに差し込みます。



- 付属のACアダプタと本体を図のように接続します。



ご注意

- 本体とACアダプタを接続するときは、本体の電源をOFFにしてから行ってください。

お知らせ

- 充電は、周囲温度が約5～35℃の環境で行ってください。周囲温度が低すぎても、高すぎても充電を一時停止します。動作状態によっては、35℃以下でも充電を停止することがあります。アラームランプの黄色の点滅は、充電の一時停止を示します。
- 充電中は、アラームランプがオレンジ色に点灯します。
- 充電が完了すると、アラームランプが緑色に点灯します。
- 本体電源がOFFの状態で充電を行った場合、フル充電に約4時間かかります。充電時間は周囲温度などによって変わります。

電池の使用時間を長持ちさせるには

- ACアダプタを接続して本体を使用してください。
  特に次のような動作をするときは電力の消費が大きいので、ACアダプタを使用してください。
  - ・本体とパソコンを接続して動作するとき
  - ・本体にメモリカードや、その他のオプション機器を接続して動作するとき
- 本体の操作を行わないと自動的に電源がOFFするまでの時間を短く設定する。（参照 54ページ）
- 画面の明るさの設定を省電力にする。また消灯するまでの時間を短くする。（参照 53ページ）
- 周囲温度が15～25℃の環境でお使いください。内蔵電池の性能が最も発揮できる温度です。
  - ・高温・低温の場所では、内蔵電池の充電容量が低下して使用できる時間が短くなります。

電池の寿命

内蔵電池には寿命があります。充電・放電を繰り返すうちに使用できる時間は徐々に短くなります。極端に使用時間が短くなってきたら交換時期です。なお電池の寿命は使用状態などによっても変わります。

- 本体を、炎天下の閉め切った車の中や冬の屋外など、高温・低温の場所に放置しないでください。電池の寿命が短くなります。

充電残量と記憶データの保護

内蔵電池の充電量がなくなる（放電しきる）と本体内の記憶データが消えてしまいます。

内蔵電池の充電量が残り少なくなったことを示す、警告メッセージやステータスアイコン（参照 21ページ）が表示されたら、ただちにACアダプタを接続して充電を行ってください。

- 内蔵電池は、本体を使用しなくても少しずつ自然放電していきます。本体を長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電しきることがあります。
- 本体内の記憶データは、定期的にメモリカードやパソコンに保存しておいてください。（参照 37ページ、68ページ）
- 内蔵電池が放電しきったことによって、記憶データが変化・消失しても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

3. 初期セットアップ

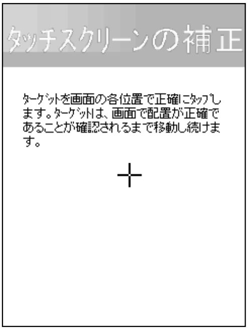
本体を初めて使うときは、内蔵電池の充電が終わりましたら、以下の操作に従って初期セットアップを行ってください。

1 電源ボタンを押して電源をONにする

「ようこそ」という画面が表示されます。
画面をタップして以降のセットアップをはじめてください。

2 「タッチスクリーンの補正」を行う

「タッチスクリーンの補正」画面が表示されたら、スタイラスでターゲット（十字）の中心をタップします。ターゲットはタップするごとに動きます。5回タップすると補正が完了し、次の「スタイラス」の画面に移ります。



ご注意

- 指などが画面に触れたりすると、補正できません。そのときは補正が完了しませんので、もう一度補正を行ってください。

3 「スタイラス」の使いかたの説明を読む

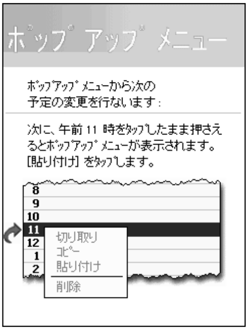
- スタイラスの使いかたが表示されます。
- 説明をお読みになり、「次へ」ボタンをタップしてください。

お知らせ

- スタイラスの詳しい使いかたについては、（参照 5ページ）をご覧ください。

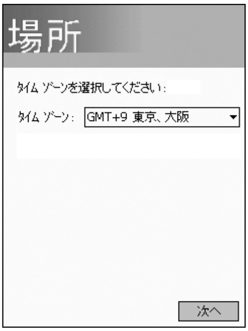
4 ポップアップメニューの操作を練習する

- 画面の説明をお読みになりましたら、実際に操作してみましょう。説明に沿って「ポップアップメニュー」を開く操作と「切り取り」、「貼り付け」を行います。
- 「貼り付け」をしたら練習は終了です。「次へ」ボタンをタップしてください。



5 場所を設定する

- タイムゾーンのボックスの右端にある▼をタップすると、一覧が表示されます。本商品を使用する「タイムゾーン」をタップして選んでください。
- 設定が終了したら、「次へ」ボタンをタップしてください。



6 初期セットアップを完了する

- 「完了」の画面が表示されたら、初期セットアップは終了です。
- 画面をタップすると本体を使用開始できます。

お知らせ

- 初期セットアップが終了して「完了」の画面をタップすると、「Today」画面が表示されます。「Today」画面については(参照 20ページ)をご覧ください。

4. 外部機器の接続のしかた

CFカードスロットにカードをセットする方法

カードの取り付けかた

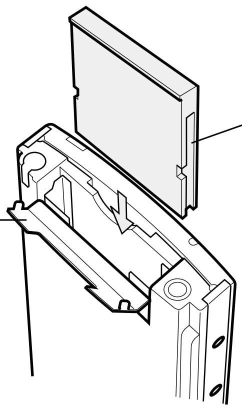
1 本体の電源をOFFにする

2 カードカバーを開ける

3 CFカードスロットの凸部の大きさと、カード側面の凹部の大きさが合うように、向きを確認して差し込む

カードは、静かに奥まで確実に差し込んでください。

● カードが差し込まれると、電源が入ります。

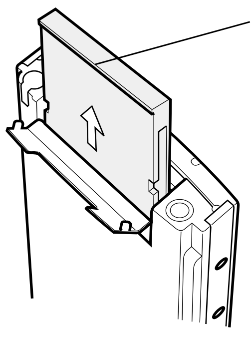


カードの取り出しかた

1 本体の電源をOFFにする

2 カードの突起部分または溝部分に指をかけて静かに引き抜く

● カードを抜くと、電源が入ります。



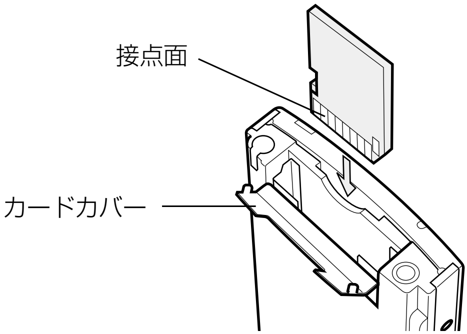
SDカードスロットにカードをセットする方法

カードの取り付けかた

1 本体の電源をOFFにする

2 カードカバーを開ける

3 カードの接点面(金属の部分)を本体背面側に向けて、カチッと音がするまで差し込む

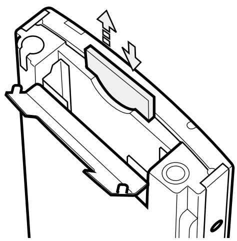


カードの取り出しかた

1 本体の電源をOFFにする

2 カードを指で軽く、カチッと音がするまで押し込み、指を離す

3 カードが少し飛び出してきたら、静かに引き抜く



ご注意

- CFカードスロットとSDカードスロットの両方にメモリカードを挿入しても、アプリケーションや「設定」の操作では、片方(基本的には最初に挿入した方)のメモリカードしか、アクセスできない場合があります。

  代表例

  ・Pocket Outlookの「メモ」の「ツール」メニューの「オプション…」で保存先選択

  ・Pocket Wordの「ツール」メニューの「オプション…」で保存先選択

携帯電話との接続のしかた

本体を携帯電話に接続すると、インターネットの接続や電子メールの送受信などができます。

お知らせ

- インターネットや電子メールの接続については、第3章の「設定」(参照 76ページ)をご覧ください。
- 本体と接続する前に、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 接続できる携帯電話については、GENIO eのホームページでご確認ください。
  GENIO eホームページ
  URL http://genio-e.com/

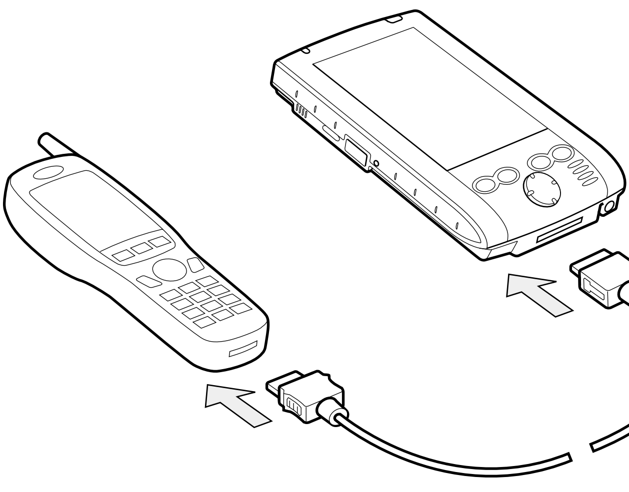
接続ケーブルについて

接続したい携帯電話に対応した接続ケーブル(オプション・別売品)を使ってください。GENIO e本体には携帯電話ドライバーがインストール済みです。接続ケーブルに付属している携帯電話ドライバーのインストールは必要ありません。

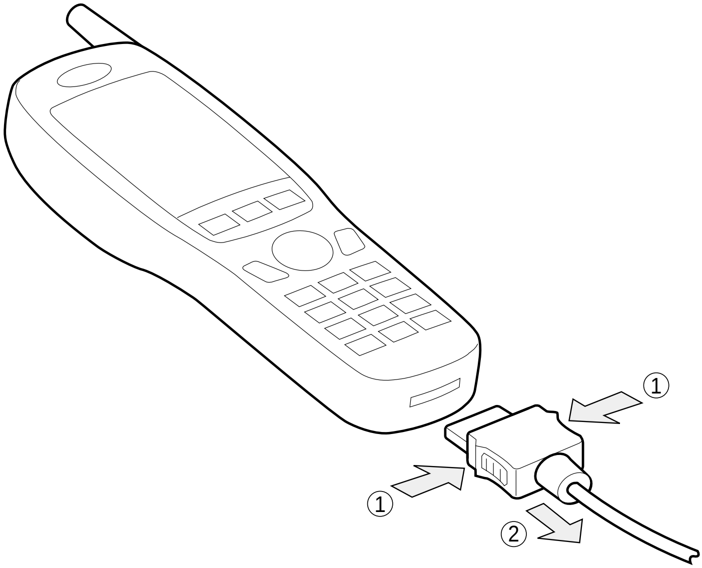
- 携帯電話(cdmaOne)接続ケーブル
- 携帯電話(PDC)接続ケーブル

携帯電話を接続する

接続するときは、本体および携帯電話の電源を切った状態で、下図のように行ってください。



携帯電話と接続ケーブルを取り外す際には、コネクタ部両側のロックボタンを押しながら、まっすぐに引き抜いてください。

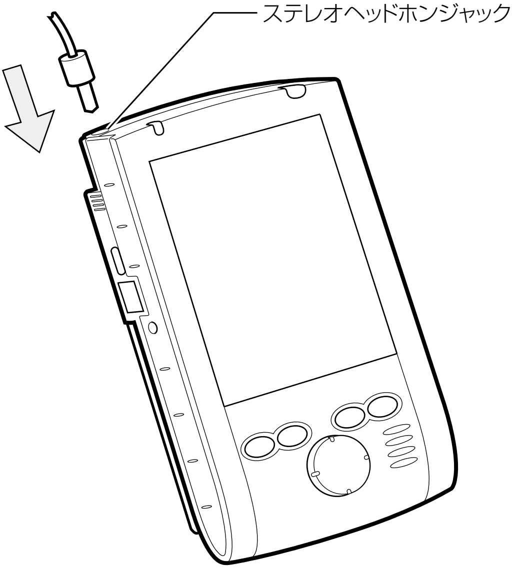


ご注意

- 通信中に携帯電話の電源を切ったり、接続ケーブルを抜かないでください。
- 接続ケーブルの抜き差しは、接続部が曲がらないようにていねいに行ってください。
- 電波の状態が悪かったり、移動中の場合は、正しく通信できないことがあります。

ヘッドホンまたはリモコン付きイヤホンの接続

市販のヘッドホンや別売のリモコン付きイヤホンを本体に接続して、本体の出力音声を聞くことができます。
ヘッドホンまたはリモコン付きイヤホンは、下図のようにステレオヘッドホンジャックに接続してください。



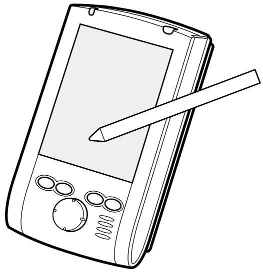
ご注意

- リモコン付きイヤホンは、指定のものを使用してください。指定のもの以外をご使用になると、故障の原因となります。
- 接続できるヘッドホン、イヤホンはφ3.5mmミニプラグのタイプです。

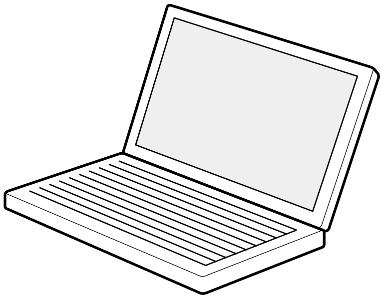
第2章
基本操作と環境設定

使用環境設定をお好みに設定したり、パソコンやメモリカードを利用して、本体をより便利に使うことができます。

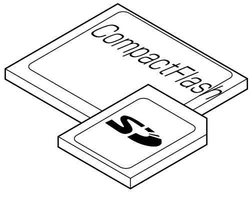
「Today」画面、「ホーム」画面、プログラムボタンなどをお好みに設定できます。



パソコンと接続して、作成したデータの同期ができます。



SDメモリカード、コンパクトフラッシュメモリカードを使って、データのバックアップができます。

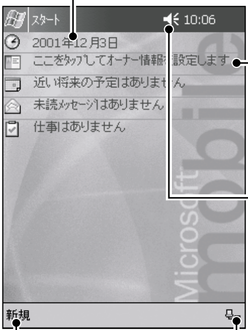


1. 基本的な使いかた

「Today」画面の見かた

「Today」画面について

最初に本体の電源を入れると、「Today」画面が表示されます。また、「スタート」メニューから「Today」をタップしても表示されます。「Today」画面には、その日の「予定表」「受信トレイ」「仕事」が表示されます。



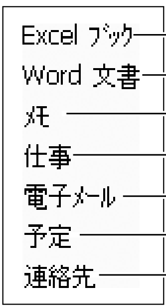
- タップすると日付・時刻が設定できます。（参照 52ページ）
- ナビゲーションバー（参照 25ページ）
- タップすると「オーナー情報」が設定できます。（参照 48ページ）
- タップすると「予定表」「受信トレイ」「仕事」のプログラムが起動します。（参照 100ページ、89ページ、106ページ）
- 音量調整アイコン
タップすると、音量の調整やスピーカー出力のオン、オフができます。
- コマンドバー（参照 25ページ）
- ステータスアイコン（参照 21ページ）
- タップすると、「新規」メニューが表示されます。

お知らせ

- 「Today」画面の詳しい設定は、（参照 47ページ）をご覧ください。

「新規」メニューについて

画面左下の「新規」ボタンをタップすると次のメニューが表示されます。
メニューに表示するプログラムは変えられます。（参照 51ページ）
各メニューをタップすると、それぞれの新規入力画面が表示されます。



- Excel ブック：参照 123ページ
- Word 文書：参照 114ページ
- メモ：参照 108ページ
- 仕事：参照 106ページ
- 電子メール：「送信メール」の作成画面が表示されます。参照 89ページ
- 予定：参照 100ページ
- 連絡先：参照 104ページ

ステータスアイコンについて

「Today」画面のとき、画面上のナビゲーションバーや画面下のコマンドバーに次のステータスアイコンが表示されます。

- ....スピーカの出力(画面のタップ音やアラーム音など)が、オンになっています。アイコンをタップすると音量調整とスピーカ出力のオン、オフが設定できます。
- ....スピーカの出力がオフになっています。
- ....バッテリーの充電量が残り少なくなっています。
- ....バッテリーの充電量が残りわずかになっています。
- ....ダイヤルアップ接続中です。
- ....パソコンに接続中です。

プログラムの起動と切り替え

「スタート」メニューから起動する

1 画面左上の「スタート」をタップする

● 「スタート」メニューが表示され、その中から各プログラムを選択して起動や切り替えをします。



最近起動したプログラムのアイコンが順番に5つまで表示されます。

タップすると各プログラムが起動します。
● ここに表示するプログラムは設定で変えられます。(参照 51ページ)

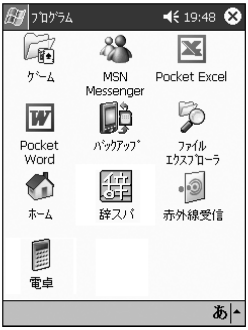
タップするとそれぞれの画面が表示されます。

…お知らせ
● 「ホーム」を使ってプログラムを起動させることもできます。(参照 57ページ)

「スタート」メニューに表示されていないプログラムを起動する

1 「スタート」メニューの「プログラム」をタップする

- 「プログラム」の画面が表示され、その中から各プログラムを選択して起動や切り替えをします。



内蔵プログラムについて

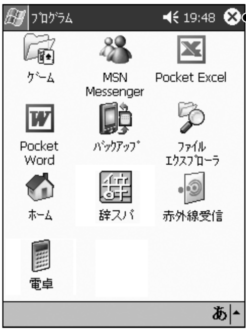
本体には以下のプログラムが内蔵されています。

アイコン	プログラム名	概　　要	参照ページ
	Pocket Internet Explorer	Webページを表示するためのブラウザソフトです。	83
	ActiveSync	本体とパソコンまたはサーバー間で情報が交換できます。	37
	Windows Media Player	音楽の再生と、動画の再生が行えます。	129
	メモ	手書きメモ、図、文字入力が行えます。	108
	仕事	仕事の管理ができます。	106
	受信トレイ	電子メールの送受信や受信したメールの整理が行えます。	89
	予定表	スケジュールの管理ができます。	100
	連絡先	アドレスの管理ができます。	104
	Pocket Word	ポケットPC用ワープロソフトです。	114
	Pocket Excel	ポケットPC用表計算ソフトです。	123

アイコン	プログラム名	概　要	参照ページ
	辞スパ	英和･和英･国語の辞書です。	133
	ファイル エクスプローラ	ファイルを管理できます。	42
	MSN Messenger	チャットの環境を提供するソフトです。詳しくはMSN Messengerのヘルプをご覧ください。	—
	バックアップ	本体メインメモリ上のすべてのデータをメモリカードにバックアップできます。	68
	赤外線受信	本体同士、または本体と他のポケットPCとの間でデータ転送が行えます。	45
	電卓	9桁の計算ができます。	—
	ソリティア	カードゲームです。	—
	ホーム	プログラムやファイルを登録して簡単に起動できます。	57

アプリケーションの画面終了について

起動中の画面を消すことができます。



タップすると、表示されている起動中の画面が消えます。

プログラムの追加と削除

本体に、ポケットＰＣ用のプログラムを追加インストールして、利用することができます。付属品のコンパニオンCDに入っている「ＪＲトラベルナビゲータ」「Easy Viewer」も、インストールして使用してください。

プログラムのインストール

プログラムを本体にインストールするには、事前にお使いになるパソコンにMicrosoft ActiveSyncをインストールして、本体とパソコンが接続できるように準備をしておいてください。（参照 37ページ）
インストールの方法は、プログラム（CD-ROMやダウンロード元）に付随している説明に従ってください。

■インストールの操作例

1 **プログラムをパソコンにダウンロードする。またはプログラムの入ったCD-ROMやＦＤをパソコンのドライブに挿入する**

2 **本体をパソコンに接続する**

3 **パソコンでCD-ROMやFD内の（＊．exe）ファイルをダブルクリックする**

4 **このファイルがインストーラを備えていれば、画面の指示に従って操作をする**

- プログラムがパソコンにインストールされると、インストーラによって自動的にプログラムが本体に転送されます。
- ファイルがインストーラを備えていないと、エラーメッセージを表示しますが、プログラムは有効です。この場合はファイルを本体に移動する操作をしてください。またはActiveSyncのエクスプローラを使って、ファイルを本体の「Program Files」フォルダにコピーする操作をしてください。

プログラムを削除する

削除の方法は、プログラム(CD-ROMやダウンロード元)に付随している説明に従ってください。

■削除の操作例

1 「スタート」の「設定」から、「システム」タブの「プログラムの削除」をタップする

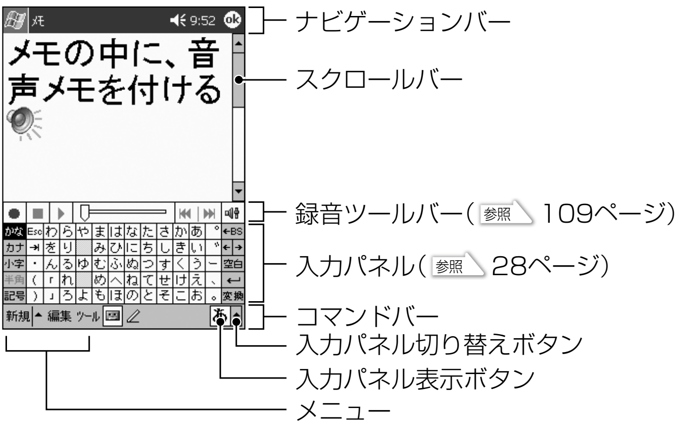
2 プログラムリストから削除するプログラムを選択し、「削除」をタップする

- プログラムリストに削除するプログラムが表示されないときは、ファイルエクスプローラを使用して探してください。見つかったらプログラムをタップアンドホールドし、ポップアップメニューを表示させ、「削除」をタップしてください。

プログラムの基本操作

プログラムの画面構成について

「メモ」の入力画面を使って、主な画面構成の説明をします。



■ナビゲーションバーについて

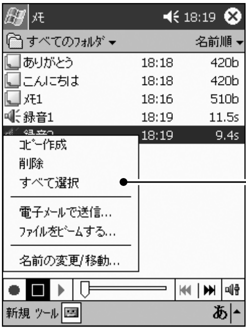
画面の最上段にあり、現在使用中のプログラム名と現在時刻の表示、プログラムの切り替え(スタートメニュー)、スピーカーの音量調整、画面の終了(ok OKボタン)ができます。

■コマンドバーについて

画面の最下段にあり、現在使用中のプログラムのメニューとボタン、および入力パネルボタン(表示/切り替え)が表示されます。

ポップアップメニューについて

画面上に表示されている項目などをタップアンドホールドすると、ポップアップメニューが表示されます。



ポップアップメニュー

- ポップアップメニューの枠の外をタップすると、ポップアップメニューは消えます。

オンラインヘルプの使いかた

1 「スタート」から「ヘルプ」をタップする

「ヘルプの目次」の画面が表示されます。

- 現在実行中のプログラムときは、プログラムに応じた「ヘルプ」の画面が表示されます。

2 見たい項目をタップする



アンダーライン付の項目をタップするとその項目が開きます。

「表示」をタップすると、「目次」(現在表示中のヘルプの目次)と「すべてのトピック」(すべてのヘルプの目次)が選択できます。

「⇨」をタップすると、先に進んだヘルプ画面まで再び進んで表示します。

「⇦」をタップすると、もとのヘルプ画面まで戻って表示します。

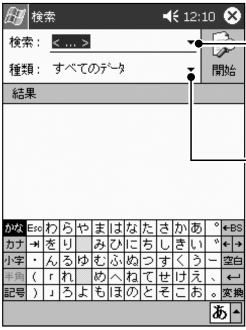
検索、次ページ参照。

検索のしかた

1 「スタート」から「検索」をタップする

「検索」の画面が表示されます。

2 「検索」欄に検索語句を入力する



以前に検索した項目を検索するときは、▼をタップして表示された一覧から選びます。一覧には最近検索した6項目まで表示されます。

データの種類を絞り込んで検索するときは、▼をタップして表示された一覧から種類を選びます。

3 「開始」をタップする

My Documentsとそのサブフォルダが検索され、検索結果が表示されます。

2. 文字入力のしかた

文字入力の概要について

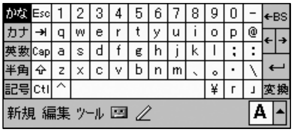
「文字入力モード」は、入力パネルを使って文字を入力します。入力パネルは、以下の4つのタイプがあります。

● キーボードタイプ入力パネル

「ひらがな／カタカナ」

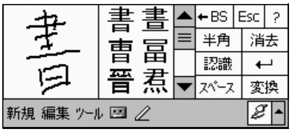


「ローマ字／かな」

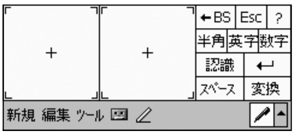


● 手書きタイプ入力パネル

「手書き検索」

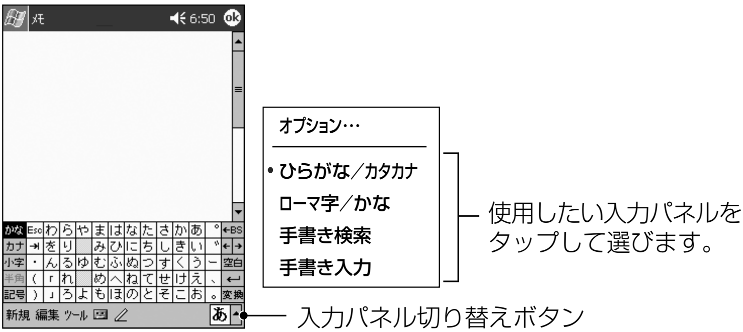


「手書き入力」



入力パネルの切り替えについて

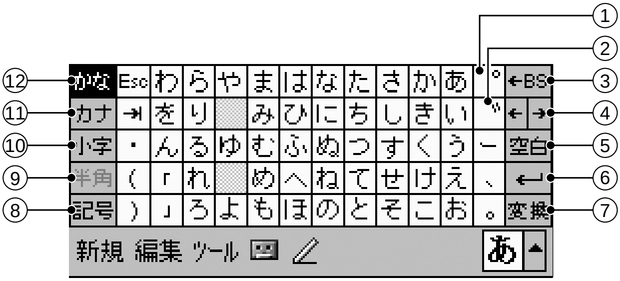
画面右下の入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、使用したい入力パネルを選択すると画面下部に入力パネルが表示されます。



キーボードタイプの入力パネル

「ひらがな／カタカナ」キーボードについて

キーボードのキーは以下のようなはたらきがあります。



① ゜ .... 「ぱ」行を入力するときには、「は」行のキーをタップしてから゜をタップします。

② ゛ .... 「が」、「ざ」、「だ」、「ば」行を入力するときには、「か」、「さ」、「た」、「は」行のキーをタップしてから゛をタップします。

③ ←BS .... カーソルの前にある文字を、タップするごとに1文字ずつ削除します。
変換中にタップすると、変換を解除します。

④ ←→ .... カーソルを前後に移動します。

⑤ 空白 .... 空白を入力します。

⑥ ↵ .... 「エンター」キーです。改行や変換の確定をします。

⑦ 変換 .... ひらがな入力した文字を漢字変換します。また、既に確定されている文字列を選択して 変換 をタップすると、再変換します。

⑧ 記号 .... 記号キーボードに切り替わります。（参照 30ページ）

⑨ 半角 .... タップして「半角」を反転させると半角入力できます。ひらがなの半角入力はできません。

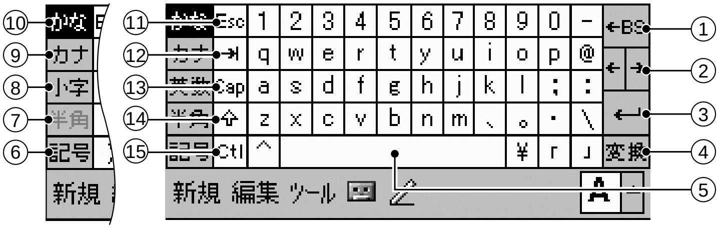
⑩ 小字 .... タップして「小字」を反転させると、「つ」、「や」、「ゆ」、「よ」などの文字が小文字入力になります。小文字入力は、1文字入力すると解除されます。

⑪ カナ .... 「カタカナ」キーボードに切り替わります。

⑫ かな .... 「ひらがな」キーボードに切り替わります。

「ローマ字／かな」キーボードについて

キーボードのキーは以下のようなはたらきがあります。

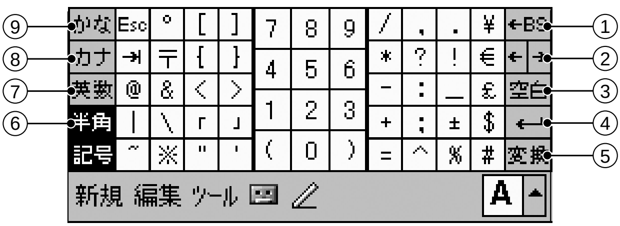


①～④の各キーのはたらきは「ひらがな／カタカナ」キーボードの③④⑥⑦のキーと同じです。

⑤ [　　] .... 「スペース」キーです。空白を入力します。
⑥ [記号] .... 記号キーボードに切り替わります。（参照 30ページ）
⑦ [半角] .... タップして「半角」を反転させると半角入力できます。ひらがなの半角入力はできません。
⑧ [英数] .... 英数字入力します。
⑨ [カナ] .... ローマ字入力で、カタカナを入力します。
⑩ [かな] .... ローマ字入力で、ひらがなを入力します。
⑪ [Esc] .... 「エスケープ」キーです。カナ、かなで入力した変換前の文字を一括して消去します。
⑫ [⇥] .... 「タブ」キーです。タブを入力します。
⑬ [Cap] .... 「キャプスロック」キーです。英数字入力のときに、タップして[Cap]を反転させると大文字入力ができます。
⑭ [⇧] .... 「シフト」キーです。タップして[⇧]を反転させると、大文字および記号（！“＃＄％＆‘（　）＿＝…など）の入力ができます。1文字入力すると、シフトキーが解除されて元に戻ります。
⑮ [Ctl] .... 「コントロール」キーです。

「記号」キーボードについて

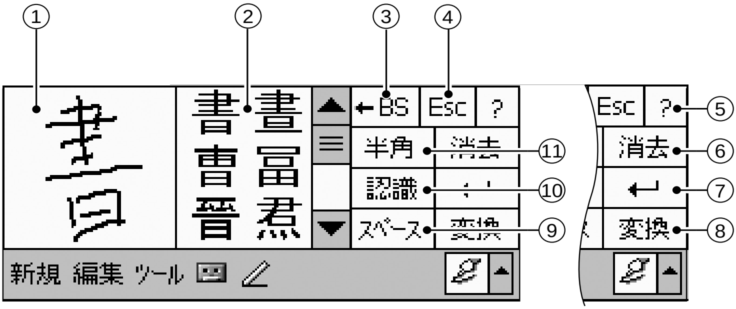
「ひらがな／カタカナ」または「ローマ字／かな」キーボード左下の「記号」をタップすると、「記号」キーボードが表示されます。



①〜⑤ .... 各キーのはたらきは「ひらがな／カタカナ」キーボードの③④⑤⑥⑦のキーと同じです。
⑥ 半角 .... タップして「半角」を反転させると、半角入力ができます。
⑦ 英数 .... 「ローマ字／かな」キーボードに切り替わります。
⑧ カナ .... 「カタカナ」入力モードに戻ります。
⑨ かな .... 「ひらがな」入力モードに戻ります。

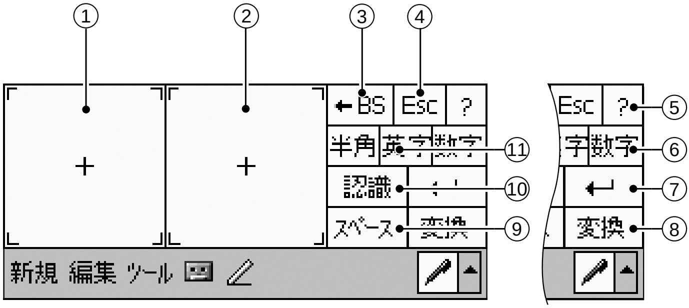
手書きタイプの入力パネル

「手書き検索」の入力パネルについて



①（手書き入力欄）...... 手書き入力します。
②（認識候補一覧）...... ①で入力された文字の認識候補が一覧表示されます。入力したい文字を選択します。
③ ←BS .... ①で手書き中に←BSをタップすると、最後の1画が消去されます。文字列では、カーソルの前にある文字を1文字ずつ削除します。また、変換中にタップすると、変換を解除します。
④ Esc .... 「エスケープ」キーです。カナ、かなで入力した変換前の文字を一括して消去します。
⑤ ? .... タップすると、キーのヘルプ画面が表示されます。
⑥ 消去 .... ①と②の欄内の文字が消去されます。
⑦ ↵ .... 「エンター」キーです。改行や変換の確定をします。
⑧ 変換 .... ひらがな入力した文字を漢字変換します。また、既に確定されている文字列を選択して変換をタップすると、再変換します。
⑨ スペース .... 文字列にスペースを挿入します。
⑩ 認識 .... ①に手書き中に←BSをタップして画数を減らしたときに、②の候補リストを更新します。
⑪ 半角 .... タップして反転させると、英数字の半角入力ができます。

「手書き入力」の入力パネルについて



①②（手書き入力欄）.............. 2つの欄に手書きした文字が順に認識され、連続的に入力されます。

③～⑤、および⑦～⑪ .... 各キーのはたらきは、「手書き検索」の入力パネルと同じです。

⑥数字 .... 数字および記号を書き込むモードに切り替わります。

文字入力する

ここでは、Pocket Wordを使って文字入力のしかたを説明します。
Pocket Wordの新規文書を開くには、「Today」画面の「新規」から、「Word文書」をタップします。

- 「スタート」の「プログラム」から「Pocket Word」をタップしても開けます。

「ひらがな／カタカナ」入力パネルを使って入力する

（例）「かんじ」と入力して、「漢字」に変換してみます。

1 **画面右下の入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、「ひらがな／カタカナ」入力パネルを選択する**

「ひらがな／カタカナ」入力パネルが表示されます。

2 **キーボードから「かんじ」と入力する**

画面に「かんじ」と入力されます。

3 **「変換」をタップする**

「かんじ」が「漢字」（反転）に変換されます。

- 変換が違うときはもう一度「変換」をタップして候補リストを表示します。リストの中から「漢字」を選択します。

4 **↵をタップする**

反転が解除されて、確定します。

「ローマ字／かな」入力パネルを使って入力する

（例）「kanji」と入力して、「漢字」に変換してみます。

1 **入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、「ローマ字／かな」入力パネルを選択する**

「ローマ字／かな」入力パネルが表示されます。

2 **キーボードから「kanji」と入力する**

画面に「かんじ」と表示されます。

3 **「変換」をタップする**

「かんじ」が「漢字」（反転）に変換されます。

- 変換が違うときはもう一度「変換」をタップして候補リストを表示します。リストの中から「漢字」を選択します。

4 **↵をタップする**

反転が解除されて、確定します。

「手書き検索」入力パネルを使って入力する

（例）「書」と手書きして変換してみます。

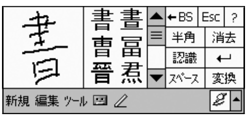
1 **入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、「手書き検索」入力パネルを選択する**

「手書き検索」入力パネルが表示されます。

2 **手書き入力欄に「書」と手書き入力する**

右側に認識候補一覧が表示されます。

- 一覧から「書」を選択すると、画面上部に「書」が表示されます。



3 **↵をタップする**

「書」が確定されます。

「手書き入力」入力パネルを使って入力する

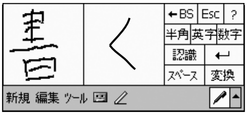
（例）「書く」と手書きして変換してみます。

1 **入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、「手書き入力」入力パネルを選択する**

「手書き入力」入力パネルが表示されます。

2 **2つの手書き入力欄に「書」、「く」と手書き入力する**

自動的にテキスト変換して、「書く」と表示されます。



3 **[↵]をタップする**

「書く」が確定されます。

文字の編集について（追加、削除、変更、コピー、移動）

文字を追加するには

1 **文字を追加したい位置をタップする**

カーソルが点滅表示されます。

- ひらがな/カタカナ、ローマ字/かな入力パネルの場合、カーソルの位置を移動するときは、「←」または「→」キーをタップします。

2 **追加したい文字を入力する**

カーソル位置に入力文字が追加されます。

文字を削除するには

1 **削除したい文字の直後をタップする**

カーソルが点滅表示されます。

- ひらがな/カタカナ、ローマ字/かな入力パネルの場合、カーソルの位置を移動するときは、「←」または「→」キーをタップします。

2 **カーソルの位置を確認して[←BS]をタップする**

カーソルの位置から前へ順に削除されます。

- 削除したい範囲をドラッグして、[←BS]または編集メニューからクリアをタップすると、複数の文字を一度に削除できます。

文字を変更するには

1 変更したい範囲をドラッグして、新しい文字を入力する

文字をコピーするには

1 コピーしたい範囲をドラッグして、「編集」メニューの「コピー」をタップする

2 貼り付け（挿入）したい位置をタップし、カーソルを点滅させる

3 「編集」メニューの「貼り付け」をタップする

文字を移動するには

1 移動したい範囲をドラッグして、「編集」メニューの「切り取り」をタップする

2 貼り付け（挿入）したい位置をタップし、カーソルを点滅させる

3 「編集」メニューの「貼り付け」をタップする

文字を編集前に戻すには

直前の編集操作を取り消して、ひとつ前の状態に戻すことができます。

1 「編集」メニューの「元に戻す」をタップする

お知らせ

- 「元に戻す」の操作をした直後、編集メニューの「やり直し」をタップすると、元に戻した操作をやり直すことができます。

3. パソコンと接続する

接続できるパソコンについて

本体と接続するパソコンは、以下のようなシステムが必要です。

- Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® NT Workstation 4.0(Service Pack6.0以降)、Microsoft® Windows® Me またはMicrosoft® Windows® 98の各日本語版。
- Microsoft Outlook 98 かそれ以降で、デスクトップまたはポータブルコンピュータの受信トレイ、予定表、連絡先、仕事、メモと同期ができるメールソフト(付属のOutlook 2002 を推奨します)
- Windows® NT Workstation 4.0の場合は、Pentiumプロセッサを搭載したパソコン(Windows® 2000の場合は166MHz以上)。
- Windows® XPの場合は、クロック速度300MHz以上のプロセッサを搭載したパソコン。
- Windows® Meの場合は、Pentiumプロセッサを搭載したパソコン(Pentium150MHz以上)。
- Windows® 98の場合は、486/66DX以上のプロセッサ(Pentium90MHz以上を推奨)を搭載したパソコン。
- Windows® 98の場合はメモリ容量16MB以上、Windows® NT Workstation 4.0の場合は32MB以上、Windows® 2000の場合は64MB以上、Windows® Meの場合は32MB以上、Windows® XPの場合は128MB以上のメモリ容量を推奨。
- 10～50MBの使用可能なハードディスク空き容量(実際に必要な容量は、選択する機能と使用されるシステム構成によって異なります)。
- 9ピンまたは25ピンシリアル通信ポート(25ピン通信ポートでは市販の変換アダプタが必要です)、赤外線ポート、USBポート(Windows® 98、Windows® Me、Windows® 2000またはWindows® XPのみ使用可能)のいずれかの通信ポートが必要です。
- CD-ROMドライブ
- 256色以上のVGAグラフィックスカードまたは互換のビデオグラフィックスアダプタ。
- キーボード
- Microsoft®マウス、または互換のあるポインティングデバイス

■Windows® XP、Windows® 2000、Windows®NT Workstation 4.0、Windows® Me、Windows® 98用の各オプション

- サウンド用のオーディオカード/スピーカ
- Microsoft® Office 97、Microsoft® Office 2000またはMicrosoft® Office XP
- リモート同期用モデム
- リモート同期用イーサネットLAN接続

■モバイルチャンネル/モバイルのお気に入りサポート用に必要なシステム

- Microsoft Internet Explorer5.0以降のバージョン。Internet Explorer5.0には、56～98MBの空きディスク容量が必要です。

ActiveSync3.5について

本体とパソコンの間で、データ交換をするためのパソコン用のプログラムです。

お知らせ
- ActiveSync3.5は付属のコンパニオンCDに収録されています。
- ActiveSync3.5の使いかたの詳細については、ActiveSync3.5をパソコンにインストールしてから、ActiveSync3.5のヘルプをご覧ください。

■ActiveSync3.5の働きについて

ActiveSync3.5を使用して本体とパソコンの間で、以下のようなことが行えます。

- 「連絡先」、「予定」、「仕事」の同期
- 受信トレイの同期
- ファイルのコピーまたは移動
- ファイル形式の変換
- ファイルの同期
- アプリケーションの追加、削除
- データのバックアップと復元

■ActiveSync3.5のインストールについて

インストールする前に、本体とパソコンの間で情報を同期するには、パソコン上にMicrosoft OutlookまたはMicrosoft Schedule+が用意されている必要があります。

1 コンパニオンCDをパソコンのCD-ROMドライブに挿入する

セットアッププログラム起動の画面が表示されます。
- CD-ROMを挿入してもセットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROMの中のsetupをダブルクリックします。

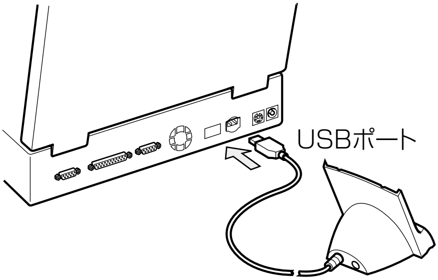
2 「開始ページ」を選んで、「Microsoft Outlook 2002」をインストールする

- Microsoft Outlook 2002のフルインストールには、230MBの空きディスク容量が必要、64MB以上のメモリを推奨します。
- パソコンにMicrosoft Outlookがインストールされているときは、次の操作に進んでください。

3 次に、「ActiveSync 3.5」をインストールする

- インストールが完了すると、接続のウィザードが起動します。

4 USBクレードルをパソコンのUSBポートに接続する



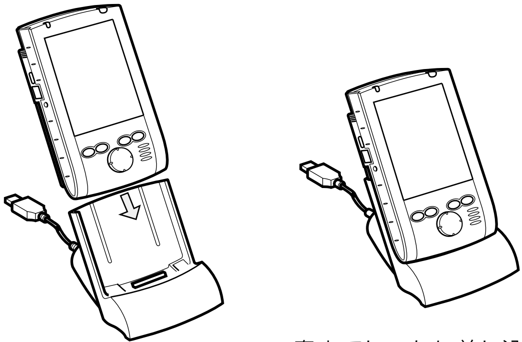
- このときはUSBクレードルに本体を差し込まないでください。

5 画面の指示に従ってセットアップを進める

- 画面に「使用している接続が利用可能」が表示されたら「キャンセル」をクリックします。
- セットアップが終わったら、画面の「Microsoft ActiveSync」のアイコンをダブルクリックします。

6 本体の電源OFFの状態で、本体をUSBクレードルに接続する

画面の指示に従って設定します。



- 奥までしっかり差し込んでください。

お知らせ

- 本体への接続、パートナーの設定などの詳細については、ActiveSync3.5のヘルプをご覧ください。

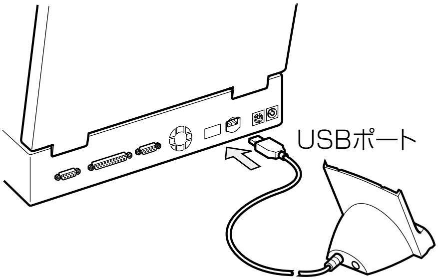
パソコンとの接続のしかた

本体とパソコンを接続する前に以下の確認を行ってください。

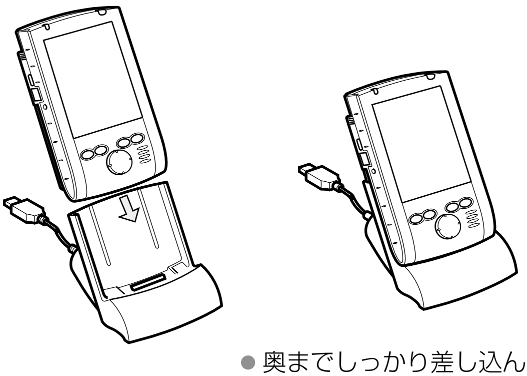
- 「接続できるパソコンについて」(参照 36ページ)をご覧になり、接続が可能なパソコンかどうかをご確認ください。
- 本体とパソコンを接続して、データの送受信を行うためには、パソコン側に「ActiveSync」のインストールが必要です。パソコンに「ActiveSync」をインストールしてください。(参照 37ページ)
- シリアルクレードルをご使用のときは、必ず、本体およびパソコンの電源がOFFの状態で接続してください。
- パソコン側の接続ポートの位置などがパソコンによって異なる場合がありますので、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

付属のUSBクレードルを使って接続する

1 USBクレードルをパソコンのUSBポートに接続する



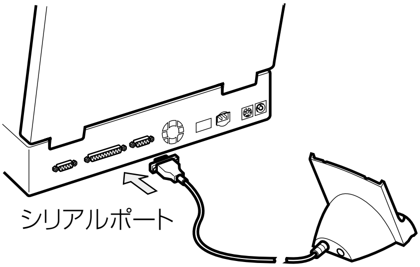
2 本体をUSBクレードルに接続する



- 奥までしっかり差し込んでください。

別売のシリアルクレードルを使って接続する

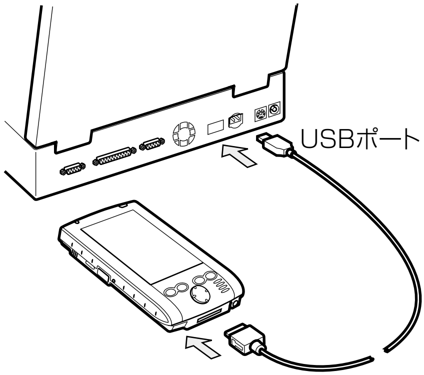
1 シリアルクレードルをパソコンのシリアルポートに接続する



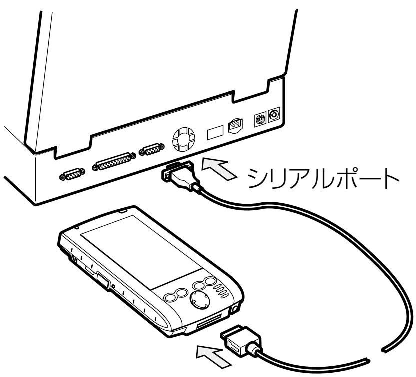
2 本体をシリアルクレードルに接続する

ケーブルを使って直接接続する

本体とパソコンをUSB接続ケーブル(別売)を使って、直接接続する



本体とパソコンをシリアル接続ケーブル(別売)を使って、直接接続する



…お知らせ

- 静電気が発生しやすい場所や、電気的ノイズが大きい場所での使用時には、ご注意ください。
  外来ノイズの影響により、転送データが一部欠落する場合があります。万一、パソコンの故障や、静電気・電気的ノイズの影響により、再生データや記録データの変化、消失が起きた場合、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。

赤外線を使って接続する

1 パソコンの赤外線接続を設定する

- お使いのパソコンの赤外線ポートを設定します。パソコンの取扱説明書をご覧になり、設定してください。

2 本体とパソコンの赤外線ポートの位置を合わせる

- ポート間に障害物がないように、また2つのポートが十分近くなるようにします。

3 本体の「スタート」から「ActiveSync」をタップし、「ツール」メニューから「赤外線から接続」をタップする

- 本体とパソコンが赤外線接続されます。

…お知らせ

- 赤外線を使用したＡｃｔｉｖｅＳｙｎｃの接続の詳細については、ActiveSyncのヘルプをご覧ください。

4. ファイルの管理

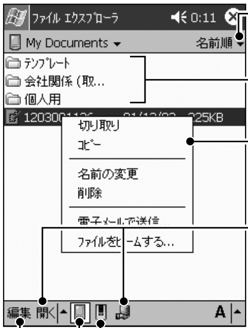
ファイルエクスプローラを使うと、フォルダを参照したり、ファイルをフォルダに整理したりなど、ファイルの管理ができます。

ファイルエクスプローラの使いかた

1 「スタート」の「プログラム」から「ファイルエクスプローラ」をタップする

「ファイルエクスプローラ」の画面が表示され、My Documentsのファイルとフォルダの一覧が表示されます。

- 「My Documents ▼」をタップすると、現在表示中の階層より上の階層が表示されます。



▼をタップすると、ファイルやフォルダの並び順を選べます。

フォルダをタップするとフォルダ内のファイル一覧が表示されます。

ファイルやフォルダをタップアンドホールドするとポップアップメニューが表示され、操作方法が選べます。

タップすると「開く」画面が表示されます。サーバーとの接続を設定します。

タップするとメモリーカードの内容が表示されます。

タップすると「My Documents ▼」メニューが表示されます。

「編集」をタップすると「編集」メニューが表示されます。

ファイルをタップすると、そのアプリケーションが起動してファイルを開きます。

新規フォルダを作成する

1 フォルダを作成したい階層を表示する

- 上の階層にフォルダを作成するには「My Documents ▼」をタップして、フォルダを選んでください。

2 「編集」メニューから「新しいフォルダ」をタップする

新しいフォルダが作成され、フォルダ名の入力状態になります。

3 フォルダ名を入力して をタップする

ファイルやフォルダをコピーする

1 **コピーしたいファイルやフォルダをタップアンドホールドする**

ポップアップメニューが表示されます。

2 **ポップアップメニューから「コピー」をタップする**

3 **コピー先にしたい階層を表示する**

- 上の階層にコピーするには「My Documents ▼」をタップして、フォルダを選んでください。

4 **「編集」メニューから「貼り付け」をタップする**

現在表示中の階層にコピーされます。

お知らせ

- 「コピー」元と同じ階層に「貼り付け」をすると、ファイルやフォルダ名に「コピー〜」が追加されて、同じ階層にコピーされます。

ファイルやフォルダを移動する

1 **移動したいファイルやフォルダをタップアンドホールドする**

ポップアップメニューが表示されます。

2 **ポップアップメニューから「切り取り」をタップする**

3 **移動先にしたい階層を表示する**

4 **「編集」メニューから「貼り付け」をタップする**

現在表示中の階層に移動されます。

お知らせ

- フォルダを移動すると、フォルダ内のファイルやフォルダがすべて移動されます。

ファイルやフォルダを削除する

1 「削除」したいファイルやフォルダをタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。

2 ポップアップメニューから「削除」をタップする

「ファイルの削除の確認」の画面が表示されます。

3 「はい」をタップする

ご注意

- フォルダを削除すると、フォルダ内のファイルやフォルダがすべて削除されます。
- ファイルやフォルダの削除を実行すると、削除の取り消しはできません。ご注意ください。

ファイル名やフォルダ名を変更する

1 名前を変更したいファイルやフォルダをタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。

2 ポップアップメニューから「名前の変更」をタップする

名前の入力状態になります。

3 新しい名前を入力して↵をタップする

ファイルを電子メールで送信する

1 電子メールで送信したいファイルをタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。

2 ポップアップメニューから「電子メールで送信」をタップする

受信トレイが起動し、選んだファイルが添付された送信メッセージの新規作成画面が表示されます。

- 受信トレイを使って送信するには、第3章の「メールを送受信する」(参照 89ページ)をご覧ください。

お知らせ

- 電子メールを利用するときは、あらかじめメールの設定が必要です。詳しくは(参照 76ページ)をご覧ください。

ファイルをビームする

本体同士、または赤外線ポートを備えたポケット PCとの間で、赤外線通信によるデータ転送が行えます。

データを送受信する

1 本体と他のポケットPCの赤外線ポートの位置を合わせる

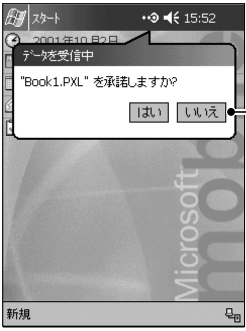
- ポート間に障害物がないように、また2つのポートが十分近くなるようにします。

2 送信側の本体のファイルエクスプローラで、送信したいファイルまたは項目をタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。

3 ポップアップメニューから「ファイルをビームする」をタップする

4 受信側のポケットPCに、「データを受信中」が表示されます。「はい」か「いいえ」をタップする



「はい」をタップするとデータの受信が行われます。

上記画面が表示されないときは、下記の操作を行ってください。

受信側のポケットPCで、「スタート」の「プログラム」から「赤外線受信」をタップします。

データの送信/受信が行われます。

5. 使用環境設定

設定項目について

「スタート」から「設定」をタップし、「個人用」、「システム」または「接続」タブをタップすると次の項目が設定できます。

タブ	項目	説明	参照ページ
個人用	Today	「Today」画面に表示したい情報を設定します。	47
	入力	手書き入力または録音時のオプション設定をします。	—
	オーナー情報	自分の連絡先個人情報を入力します。	48
	音と通知	音量、音を鳴らす場面、アラームなどを設定します。	—
	パスワード	電源をONにしたときにパスワードを入力しないと本体のデータにアクセスできないように設定します。	49
	ボタン	プログラムボタンを押したとき、何のプログラムが起動するか設定します。	50
	メニュー	スタートメニューに表示するプログラム、および「Today」画面上の新規メニューを設定します。	51
システム	地域	数値、通貨、時刻および日付の表示方法を設定します。	—
	時計	時刻を変更またはアラームを設定します。訪問先を指定すると訪問先の時刻も表示できます。	52
	画面	画面のタップ表示位置と実際のタップ位置がずれているときに画面を調整します。	—
	プログラムの削除	追加したプログラムを削除します。	—
	フロントライト	画面の明るさ、およびフロントライトを消灯するまでの時間を設定します。	53
	バージョン情報	システムのバージョン情報などを表示します。また、デバイスIDを設定できます。	—
	パワーマネージメント	バッテリーの残量を表示します。パワーオフまでの時間と、サスペンド時にCFカードに電源を供給するかしないかを設定します。	54
	メモリ	データ記憶用メモリとプログラム実行用メモリの割り当てを変更できます。また、メモリカードの使用状況も確認できます。	54

タブ	項目	説明	参照ページ
接続	接続	インターネットの接続を設定します。	76
	ネットワークアダプタ	ネットワークアダプタを使ったネットワーク接続の設定をします。	—
	ビーム	ビームの設定をします。	—

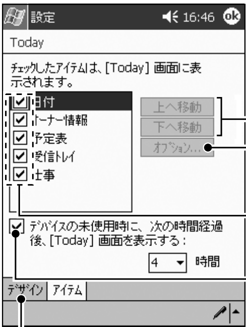
「Today」画面を設定する

「Today」画面の背景や「Today」画面に表示される項目を設定や変更できます。

1 「スタート」の「設定」から、「個人用」タブの「Today」をタップする

「Today」の設定画面が表示されます。

2 「アイテム」タブをタップして設定をする



順番を変更したい項目をタップして「上へ移動」または「下へ移動」をタップします。

「予定表」と「仕事」はオプションで更に詳しく設定できます。

「Today」画面に表示したい項目のボックスをチェックします。

画面がOFFになってからどれくらいで「Today」画面を表示するかを設定します。設定するときはここをチェックして、時間を選びます。

「デザイン」タブは「Today」画面の背景などを設定できます。

3 設定を終えたらⓞⓚをタップする

「個人用」タブの画面に戻ります。

お知らせ

- 「日付」は移動できません。
- 「Today」画面の詳しい説明は（参照 20ページ）をご覧ください。

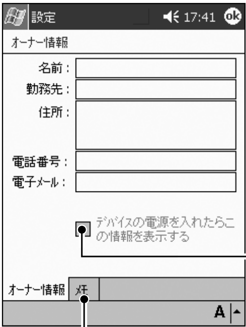
「オーナー情報」を設定する

住所、名前、電話番号、電子メールアドレスなど、持ち主の情報を設定できます。

1 「スタート」の「設定」から、「個人用」タブの「オーナー情報」をタップする

「オーナー情報」の設定画面が表示されます。

2 「オーナー情報」を入力する



各項目をタップして文字を入力します。

このボックスをチェックすると、電源をONにしたときに「オーナー情報」を「マイインフォ」画面で表示します。

タップするとメモの入力画面が表示されます。

3 設定を終えたらⓚをタップする

「個人用」タブの画面に戻ります。

「パスワード」を設定する

電源をONにしたときにパスワードを要求して、第三者からデータや設定を守ることができます。

1 「スタート」の「設定」から、「個人用」タブの「パスワード」をタップする

「パスワード」の設定画面が表示されます。

2 「シンプルな4桁のパスワード」または「強力な英数字のパスワード」をタップして「パスワード」を設定する

ここでは「シンプルな4桁のパスワード」にパスワードを入力します。



「強力な英数字のパスワード」を選んだときは、パスワードは7文字以上で、半角英数字(大文字と小文字)と区切り記号の組み合わせが必要です。

パスワードを入力し直すときは、ここをタップします。
「パスワードなし」が選ばれているときは表示されません。

3 設定を終えたら(ok)または「ENTR」をタップする

「変更を保存しますか」が表示されますので、パスワードを保存するときは、「Yes」をタップします。「個人用」タブの画面に戻ります。

ご注意

- パスワードを保存すると、「パスワード」設定画面を表示するのにもパスワードの入力が必要になります。
- パスワードを忘れてしまったときは、本体の初期化を行わなければなりません。初期化を実行すると、本体に保存していたデータや設定がすべて失われてしまいますのでご注意ください。初期化の方法は(参照 151ページ)をご覧ください。

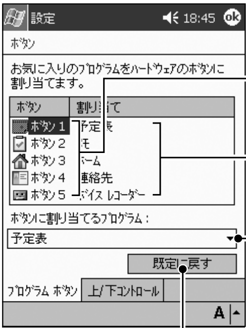
「ボタン」を設定する

本体のプログラムボタン1、2、3、4、5によく使うプログラムをお好みで割り当てられます。

1 「スタート」の「設定」から、「個人用」タブの「ボタン」をタップする

「ボタン」の設定画面が表示されます。

2 設定したいボタンを指定してプログラムを選択する



プログラムボタンの初期設定
　プログラムボタン1…「予定表」
　プログラムボタン2…「仕事」
　プログラムボタン3…「ホーム」
　プログラムボタン4…「連絡先」
　プログラムボタン5…「ボイスレコーダー」

3 設定を終えたらⓞⓚをタップする

「個人用」タブの画面に戻ります。

「メニュー」を設定する

「スタート」をタップしたときに表示する、メニューのプログラムを設定できます。

1 「スタート」の「設定」から、「個人用」タブの「メニュー」をタップする

「メニュー」の設定画面が表示されます。

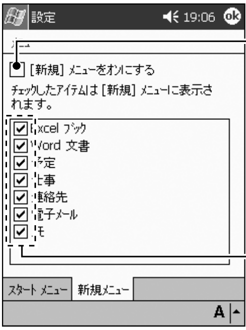
2 「メニュー」を設定する



プログラム横のボックスをチェックすると、チェックしたアイテムを「スタート」のメニューに9個まで追加できます。

タップすると「新規メニュー」の設定に移ります。

「新規メニュー」では、「Today」画面の新規メニュータブをタップしたときに表示される項目を設定できます。



ここをチェックすると、新規メニューを「予定表」、「連絡先」、「メモ」、「受信トレイ」、「Pocket Word」、「Pocket Excel」の各プログラムの「新規▲」からでも新規メニューを 使用できます。

プログラム横のボックスをチェックすると、チェックした項目を「新規メニュー」に表示できます。

3 設定を終えたらⓞⓚをタップする

「個人用」タブの画面に戻ります。

お知らせ

- チェックされたプログラム以外は、「スタート」の「プログラム」をタップすると表示されます。
- 「Today」、「プログラム」、「設定」、「検索」、「ヘルプ」は、「スタート」メニューから外せません。

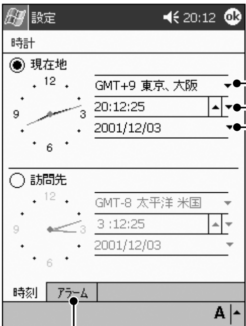
日付や場所を設定する

現在地や時刻の設定だけでなく、出かける先の場所と時刻も同時に表示できます。

1 「スタート」の「設定」から、「システム」タブの「時計」をタップする

「時計」の設定画面が表示されます。

2 「時計」を設定する



タップして一覧から地域を選びます。

時と分と秒をそれぞれ反転させて時間を設定します。時間は▲もしくは▼をタップして入力します。
▲で数字を上げ、▼で数字を下げられます。

タップするとカレンダーが表示されます。設定したい日付を選びます。

タップすると毎週決まった曜日の時刻にアラームを最大4つまで設定できます。

3 設定を終えたらⓞⓚをタップする

「システム」タブの画面に戻ります。

お知らせ

- 時刻設定は、時計の針をドラッグすることでも設定できます。
- パソコンと同期させると、現在時刻や場所がパソコン側の設定と同一の設定になります。

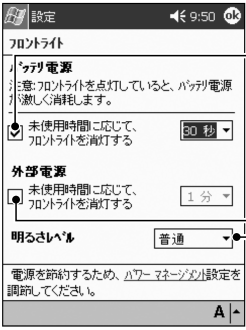
「フロントライト」を設定する

画面の明るさをお使いの場所に合わせて、見やすく設定できます。また、最後に操作してからどれくらいの時間でフロントライトを消灯するかを設定できます。

1 「スタート」の「設定」から、「システム」タブの「フロントライト」をタップする

「フロントライト」の設定画面が表示されます。

2 「フロントライト」を設定する



- ここをチェックすると、内蔵電池(バッテリー)使用時に自動的にフロントライトを消灯します。
- どれくらいの時間で自動的にフロントライトを消灯するかを設定します。
- ここをチェックすると、ACアダプタ(外部電源)使用時に自動的にフロントライトを消灯します。
- タップして一覧からフロントライトの明るさレベルを設定します。「省電力」にするとフロントライトが消灯します。

3 設定を終えたらⓞⓚをタップする

「システム」タブの画面に戻ります。

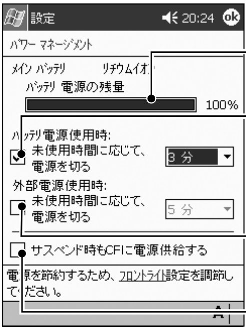
「パワーマネージメント」を設定する

内蔵電池（バッテリー）の充電量がどれぐらい残っているかを確認したり、最後に操作してからどれぐらいの時間で電源をOFFにするかを設定できます。

1 **「スタート」の「設定」から、「システム」タブの「パワーマネージメント」をタップする**

「パワーマネージメント」の設定画面が表示されます。

2 **「パワーマネージメント」を設定する**



内蔵電池（バッテリー）の残量が表示されます。

ここをチェックすると、内蔵電池（バッテリー）使用時に自動的に電源を切ります。

どれぐらいの時間で自動的に電源を切るかを設定します。

ここをチェックすると、ACアダプタ（外部電源）使用時に自動的に電源を切ります。

ここをチェックすると、サスペンド時もCFカードに電源を供給します。
ただし、別途対応予定のドライバソフトを利用したうえで、チェックをしたときのみ有効となります。

3 **設定を終えたらⓞⓚをタップする**

「システム」タブの画面に戻ります。

「メモリ」を設定する

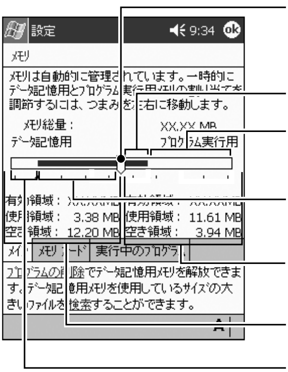
データ記憶用メモリとプログラム実行用のメモリを調節したり、メモリカード等の空き容量を確認できます。

メモリの割り当てを変更する

1 **「スタート」の「設定」から、「システム」タブの「メモリ」をタップする**

「メモリ」の設定画面が表示されます。

2 メモリの割り当てを変更する



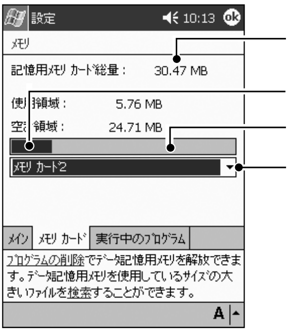
3 設定を終えたら(ok)をタップする

「システム」タブの画面に戻ります。

メモリカードの使用状況を確認する

1 「メモリ」の設定画面で「メモリカード」タブをタップする

「メモリ」設定の「メモリカード」タブ画面が表示されます。



2 確認を終えたら(ok)をタップする

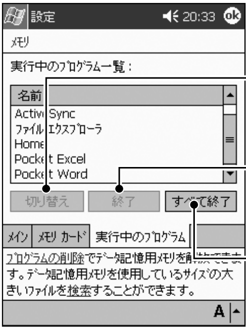
「システム」タブの画面に戻ります。

実行中のプログラムを終了する

1 「メモリ」の設定画面で「実行中のプログラム」タブをタップする

「メモリ」設定の「実行中のプログラム」タブ画面が表示されます。

2 実行中のプログラムを終了する



表示されているプログラムを選んで「切り替え」をタップすると、選ばれたプログラムに切り替わります。

表示されているプログラムを選んで「終了」をタップすると、選ばれたプログラムのみが終了します。

「すべて終了」をタップすると画面に表示されているプログラムがすべて終了します。

3 ⓞⓚをタップする

「システム」タブの画面に戻ります。

お知らせ

- 「終了」を実行したときに、プログラムが入力待ち状態などの場合には、「このプログラムから応答がありません」というメッセージが表示されるときがあります。画面に従って操作してください。

メモリを解放する

エラーメッセージが表示されるなどでメモリが足りない場合は、メモリの解放を行ってください。メモリを解放する方法として、以下の方法があげられます。

- メモリカード等にデータを移して、本体からデータを削除する。
- 不要なファイルを削除する。
- 実行中のプログラムを終了する。
- 使用しないプログラムを削除する。

お知らせ

- 詳しい操作方法や、これ以外にメモリを解放する方法は、オンラインヘルプをご覧ください。

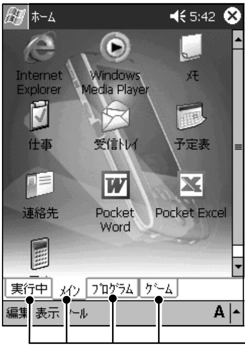
6. ホームについて

「ホーム」の画面に表示されているアイコンをタップすると、内蔵もしくはインストールされているアプリケーションやファイルを簡単に起動できます。また、画面の背景にお好みのビットマップ画像を表示することもできます。

「ホーム」からアプリケーションを起動する

1 「スタート」の「プログラム」から「ホーム」をタップする

「ホーム」の画面が表示されます。
- 本体のホームボタンをタップしても起動します。



初期状態では、「メイン」、「プログラム」、「ゲーム」のタブに、アプリケーションのアイコンが登録されています。「実行中」のタブには、現在実行しているアプリケーション名が表示されます。

タブをタップすると切り替わります。

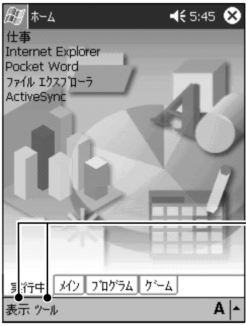
2 タブを切り替えて、起動したいアプリケーションのアイコンをタップする

タップしたアプリケーションが起動します。

お知らせ
- アプリケーションは、カーソルボタンで選んでカーソルボタンの中央を押しても起動します。
- タブは最大10種類、アイコンは一つのタブにつき18個まで増やせます。

「実行中」タブについて

「実行中」タブには、現在実行しているアプリケーション名が表示されます。アイコンは表示されません。



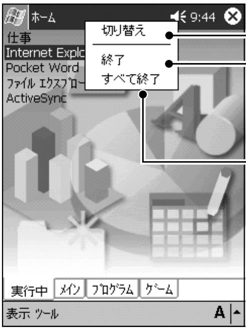
実行中のアプリケーション

「実行中」タブの画面では、表示メニューとツールメニューが選べます。表示メニューからは「表示色」が、ツールメニューからは「タブの設定」と「バージョン情報」がそれぞれ選べます。
表示色の設定については（参照 67ページ）をご覧ください。

アプリケーションの切り替え／終了

切り替えたいアプリケーション名をタップします。

- 切り替えたいアプリケーション名をタップアンドホールドして、表示されたポップアップメニューからも切り替えられます。



タップすると選んだアプリケーションに切り替わります。

タップするとアプリケーションは終了し、画面上からアプリケーション名が消えます。

タップすると画面上に表示されているすべてのアプリケーションが終了します。

お知らせ

- 「実行中」タブ内のアプリケーション名以外のところをタップアンドホールドしてもポップアップメニューが表示されます。このときは「すべて終了」だけが選べます。

表示アイコン一覧

以下の表は、初期状態のタブとアイコン一覧です。

タブ名	アイコン	アプリケーション名
実行中		
メイン		Internet Explorer
		Windows Media Player
		メモ
		仕事
		受信トレイ
		予定表
		連絡先
		Pocket Word
		Pocket Excel
		電卓

タブ名	アイコン	アプリケーション名
プログラム		フロントライト
		パワーマネージメント
		ファイルエクスプローラ
		バックアップ
		赤外線受信
		MSN Messenger
		辞スパ
ゲーム		ソリティア

アイコンの移動

ポップアップメニューを使って移動する

1 移動したいアイコンをタップアンドホールドする

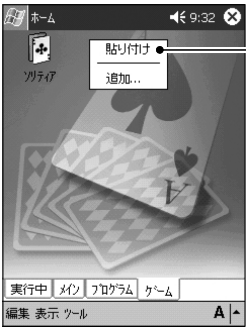
ポップアップメニューが表示されます。

2 ポップアップメニューから「切り取り」をタップする



タップする。

3 移動先にしたいタブをタップし、タップアンドホールドし、「張り付け」をタップする



タップすると画面上にアイコンが貼り付けられます。

お知らせ

- 移動したアイコンは、タブ内の最後に配置されます。
- 既に18個のアイコンが存在するタブに、アイコンを移動することはできません。

ドラッグアンドドロップを使って移動する

1 **アイコンをタップしたまま移動させたいタブまでドラッグし、アイコンをドロップする**

移動先のタブ名が強調表示され、アイコンが移動し元のタブからアイコンが削除されます。

お知らせ

- 移動可能なアイコンは、タップしたときに反転します。
- 同じタブ内にドラッグアンドドロップをしたときは、移動は行われずに元の位置に戻ります。
- 移動したアイコンは、タブ内の最後に配置されます。
- 既に18個のアイコンが存在するタブに、アイコンを移動することはできません。

アイコンの削除

1 **削除したいアイコンをタップアンドホールドする**

ポップアップメニューが表示されます。

2 **ポップアップメニューから「削除」をタップする**

アイコンが削除され、自動的に削除されたアイコンより後のものが一つずつ前に移動します。



タップするとアイコンが削除されます。

アイコンの追加

ホームのアイコンには、アプリケーションの他に、作成したファイルなども指定できます。

1 編集メニューから「追加」をタップする

「アプリケーション追加」の画面が表示されます。

● 「追加」は、アイコン以外の画面上をタップアンドホールドして表示されたポップアップメニューからも選べます。

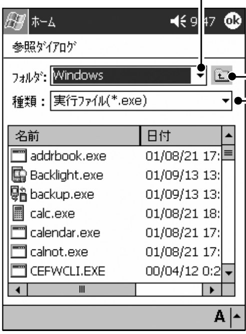
2 アプリケーションファイルを指定する

「アプリケーションファイル」の▼をタップすると、ファイルの一覧が表示されます。一覧にファイルがない場合は、「参照」で探してください。ファイルを選ぶと、アプリケーションファイルボックスに選んだ名前が表示されます。



「参照」ボタンをタップすると、参照画面が表示され、すべてのフォルダやファイルが選べます。

参照画面について



タップすると参照するフォルダの指定ができます。

● メモリカードが差し込まれているとき、一番上の階層から、メモリカード内のファイルやフォルダを表示できます。

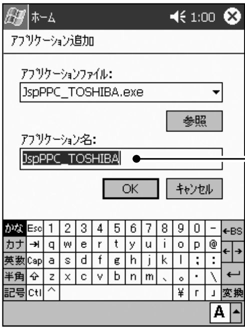
タップすると現在表示しているフォルダの上の階層に移動します。

タップすると参照するアプリケーションやファイルなどの種類を選べます。

一覧から指定したいアプリケーションやファイルをタップすると、「アプリケーション追加」の画面に戻ります。

3 アイコン名を入力する

ホームに表示するアイコン名を「アプリケーション名」に入力します。



タップして名前を入力します。
● アプリケーション名は、32文字まで入力できます。

4 「OK」をタップする

「アプリケーション追加」の画面が閉じ、アイコンが追加されます。

お知らせ

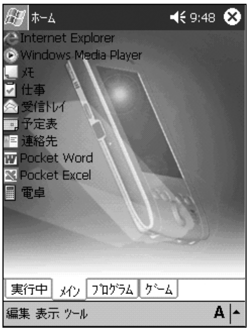
- 「アプリケーションファイル」を指定していないとアイコンを追加できません。また、アプリケーション名を入力していないときも、アイコンを追加できません。
- メモリカードから追加したアイコンは、同じメモリカードが差し込まれていないと起動することができません。

アイコンの表示切り替え

アイコンの表示は、「表示」メニューから切り替えられます。
「大きいアイコン」と「小さいアイコン」を、お好みに合わせて選べます。



（例）大きいアイコン



（例）小さいアイコン

タブの設定

タブの設定では、タブの追加、削除、タブ名の変更などが設定できます。また、タブの背景にお好みのビットマップ画像を設定することもできます。

タブの切り替え

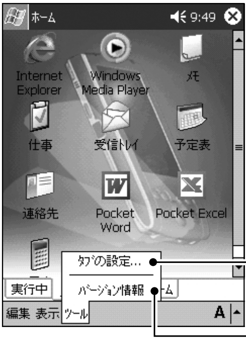
タブをタップすると、タブ画面が切り替わります。

初期状態では、「実行中」を含む、「メイン」、「プログラム」、「ゲーム」の4つのタブが登録されています。

- ホームを割り当てたプログラムボタンを押しても、タブ画面を切り替えられます。

タブの追加

1 「ツール」メニューから「タブの設定」をタップする



タップすると「タブの設定」の画面が表示されます。

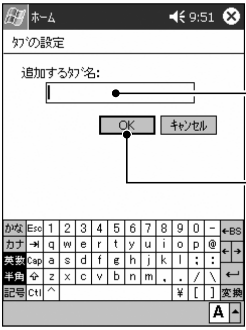
タップすると「ホーム」のバージョン情報が表示されます。

2 「タブの設定」の画面から「追加」をタップする



タップすると、新しいタブ名の入力画面が表示されます。

3 新しいタブ名を入力し、「OK」をタップする



新しいタブ名を入力します。
- 入力できる文字数は10文字までです。

タップすると「タブの設定」の画面に戻ります。

4 「タブの設定」の画面でⓞⓚをタップする

「ホーム」の画面に戻ります。

お知らせ
- タブは最大10個まで増やすことができます。

タブの削除

1 「ツール」メニューから「タブの設定」をタップする

2 「タブの設定」の画面からタブ名を選び、「削除」をタップする



タップして削除したいタブを選びます。
- 「実行中」タブは削除できません。

タップすると、削除確認の画面が表示されます。
- タブを削除するときはタブに含まれるアイコンもすべて削除されますので、ご注意ください。

3 削除確認のダイアログから「はい」をタップする

タブが削除され、「タブの設定」の画面に戻ります。

4 「タブの設定」の画面でⓞⓚをタップする

「ホーム」の画面に戻ります。

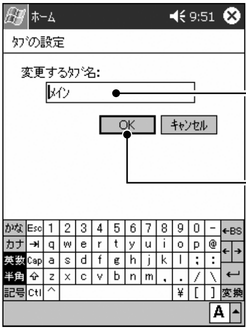
タブ名の変更

1 **「ツール」メニューから「タブの設定」をタップする**

「タブの設定」の画面が表示されます。

2 **変更したいタブ名を選び、「変更」をタップする**

3 **新しいタブ名を入力し、「OK」をタップする**



新しいタブ名を入力します。
- 入力できる文字数は10文字までです。

タップすると「タブの設定」の画面に戻ります。

4 **「タブの設定」の画面でⓚをタップする**

「ホーム」の画面に戻ります。

背景の設定

1 **「タブの設定」の画面から背景を設定するタブを選び、「参照」をタップする**

参照画面が表示されます。



タップすると、参照するフォルダの指定ができます。
- このとき、メモリカードが差し込まれた状態であっても、メモリカード内のファイルは表示されません。

タップすると、現在表示しているフォルダの上の階層に移動します。

2 一覧から背景にしたいビットマップファイルをタップする

「タブの設定」の画面に戻ります。

3 「タブの設定」の画面で ok をタップする

「ホーム」の画面に戻ります。

お知らせ

- 選択したファイルの種類がビットマップではないものは、背景に設定できません。
- 背景に設定したビットマップ画像が、ホーム画面上に表示される範囲は、横240×縦246ドットです。

表示色の設定

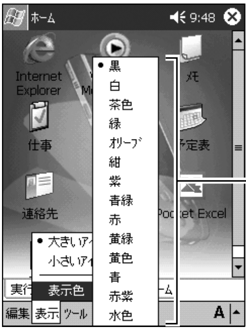
「表示色」を使って、アプリケーション名の文字色をタブごとに設定できます。

1 色を設定したいタブをタップする

タブ画面が表示されます。

2 「表示」メニューから「表示色」をタップする

表示色の一覧が表示されます。



タップすると、お好みに合わせて色を設定できます。

3 設定したい色をタップする

タブ上のアプリケーション名の文字色が変わります。

7. データのバックアップ

SDメモリカードまたはコンパクトフラッシュメモリカードに本体のデータをバックアップすることができます。バックアップしたデータは本体にリストア(復元)できます。また、メモリカードからバックアップしたデータを削除することもできます。重要なデータは、定期的にバックアップしておくことをお勧めします。

バックアップされるデータは、以下の3種類です。

- ファイル
  Pocket Word、Pocket Excel、メモなどで作成したファイルや追加インストールしたプログラムなど
- レジストリ
  Windows CEや内蔵プログラムの設定情報
- データベース
  Microsoft Pocket Outlookのデータベース情報

「設定」のパスワードなど、復元されないデータがあります。バックアップやリストアまたはバックアップファイルを削除するときは、本体にACアダプタを接続してから行ってください。

バックアップをとる

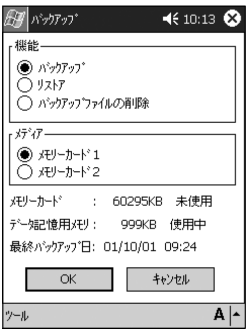
1 メモリカードを入れる

(参照 12ページ)

2 「スタート」の「プログラム」から「バックアップ」をタップする

「バックアップ」の画面が表示されます。

3 「機能」の「バックアップ」をタップし、「メディア」の「メモリカード1」または「メモリカード2」を選んでタップする



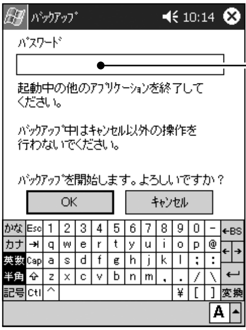
「機能」の「バックアップ」を選びます。

SDメモリカードとコンパクトフラッシュメモリカードを挿入しているときは、メモリカードの容量などで、どちらがメモリカード1またはメモリカード2になっているか確認してください。

4 「OK」をタップする

「バックアップ」のパスワード入力画面が表示されます。

5 パスワードを入力する



パスワードを入力します。

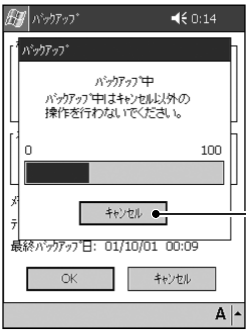
- パスワードは半角英数字、最大16文字で入力します。
- 半角英数字以外で入力すると、エラーメッセージが表示されます。正しく入力し直してください。
- パスワードを入力しなくてもバックアップはできます。パスワードを入力すると、リストアのときにそのパスワードが必要になります。

ご注意

- **パスワードを忘れると、リストアできなくなりますので、ご注意ください。パスワードは忘れないように控えておいてください。**

6 「OK」をタップする

バックアップ中のメッセージが表示され、バックアップを開始します。



バックアップをキャンセルするときはここをタップします。

- バックアップが終了すると、バックアップ終了のメッセージが表示されます。

7 okをタップする

元の画面に戻ります。

お知らせ

- バックアップ中にメモリカードの空き容量が足りなくなると、バックアップできなくなります。メモリカードの空き容量を確認してからバックアップをしてください。
- 指定されたメモリカードが書き込み禁止になっていると、バックアップができません。書き込み禁止を解除してください。

リストアをする

リストアをすると、メモリカードにバックアップしたデータを、本体メモリに復元(上書きコピー)します。

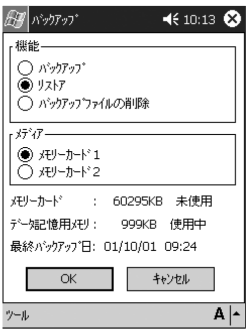
- 本体メモリに同じファイル名があれば、バックアップファイルのデータになります。
- 本体メモリにあるファイルで、バックアップファイルにないものは、そのまま残ります。

1 バックアップしたメモリカードを本体に入れる

2 「スタート」の「プログラム」から「バックアップ」をタップする

「バックアップ」の画面が表示されます。

3 「機能」の「リストア」をタップし、「メディア」の「メモリカード1」または「メモリカード2」を選んでタップする



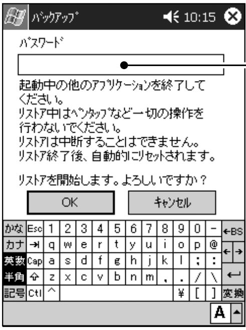
「機能」の「リストア」を選びます。

SDメモリカードとコンパクトフラッシュメモリカードを挿入しているときは、メモリカードの容量などで、どちらがメモリカード1またはメモリカード2になっているか確認してください。

4 「OK」をタップする

「リストア」のパスワード入力画面が表示されます。

5 バックアップしたときのパスワードを入力する



バックアップしたときのパスワードを入力します。

- パスワード入力しないでバックアップしたときは、パスワードの入力は必要ありません。

6 「OK」をタップする

リストア中のメッセージが表示され、リストアが開始されます。

- リストアが終了すると、リストア終了のメッセージが表示されます。

7 ⓞⓚをタップする

自動的に本体がリセットされ、再起動します。

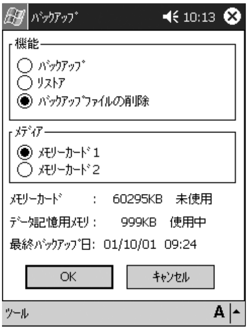
バックアップファイルを削除する

1 バックアップファイルを削除したいメモリカードを入れる

2 「スタート」の「プログラム」から「バックアップ」をタップする

「バックアップ」の画面が表示されます。

3 「機能」の「バックアップファイルの削除」をタップし、「メディア」から「メモリカード1」または「メモリカード2」を選んでタップする

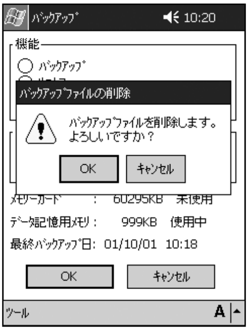


「機能」の「バックアップファイルの削除」を選びます。

SDメモリカードとコンパクトフラッシュメモリカードを挿入しているときは、メモリカードの容量などで、どちらがメモリカード1またはメモリカード2になっているか確認してください。

4 「OK」をタップする

バックアップファイルの削除確認画面が表示されます。

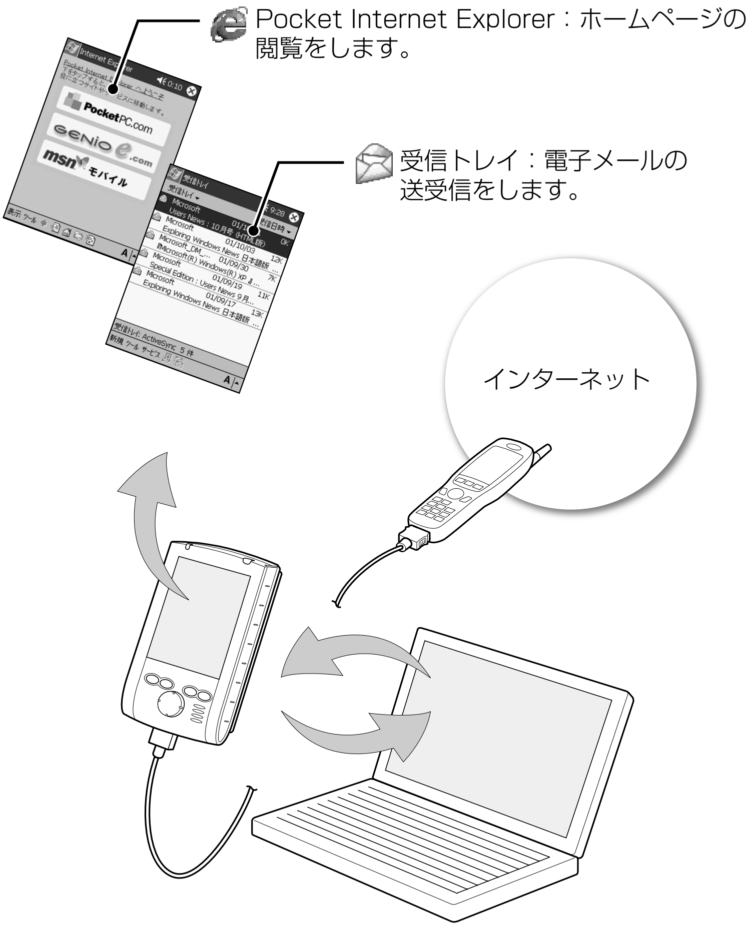


5 「OK」をタップする

バックアップファイルが削除されます。

第3章
インターネットの利用

携帯電話などを接続して、移動先からでもホームページの閲覧、電子メールの送受信が可能になります。



パソコンと接続して、パソコンのMicrosoft Outlook の間でメールなどの「同期」が行えます。

1. 設定

インターネットやメールを始めるには、ご加入のプロバイダの情報を本体に設定する必要があります。
インターネットの接続設定と電子メールの接続設定(受信トレイの設定)を、それぞれ行います。

インターネットや電子メールの接続設定前の準備

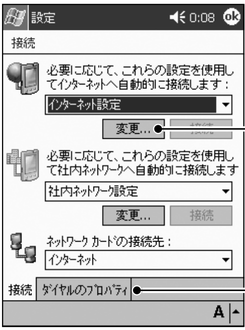
1 携帯電話やパソコンと本体を接続する

(参照 14、39ページ)をご覧ください。

インターネットの接続設定(ダイヤルアップの場合)

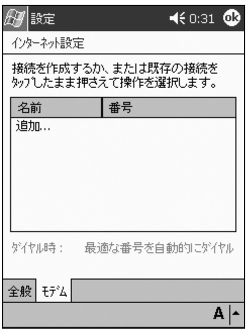
1 「スタート」の「設定」から、「接続」タブの「接続」をタップする

「接続」の画面が表示されます。



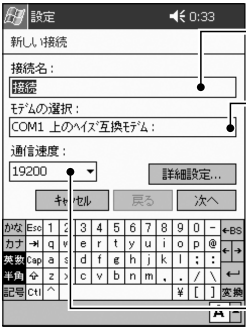
「変更」をタップして「インターネット設定」の画面を表示させます。

ダイヤルに関する詳細設定ができます。使用する電話の種類を設定します。詳しくは、ヘルプをご覧ください。



2 **「インターネット設定」画面の、「追加」をタップする**

「新しい接続」の画面が表示されます。



この接続設定に内容がわかるような名前をつけます。

接続している携帯電話等に合わせてモデムを選びます。

モデムの通信速度を設定します。

3 **「詳細設定」をタップし、「ネームサーバー」タブをタップする**



「指定されたサーバーアドレス」をタップします。

プロバイダからの指定により設定します。

入力がすんだら、ⓞⓚをタップすると「新しい接続」画面に戻ります。

「ポートの設定」タブ、「TCP/IP」タブの内容は、通常は変更の必要はありません。

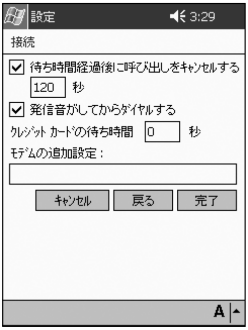
- プライマリDNS、セカンダリDNSはプロバイダによって次のような呼び方などがあります。
  プライマリDNS：Domain Name Server(1)、ドメインネームサーバー、DNSサーバー、DNSネームサーバー、DNSサーバーアドレス
  セカンダリDNS：Domain Name Server(2)、ネームサーバー2

4 **「次へ」をタップし、接続先の電話番号を入力する**



接続先プロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力します。

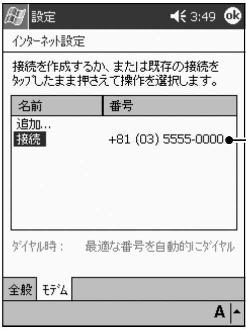
5 「次へ」をタップする



必要に応じて設定を変更します。

6 「完了」をタップする

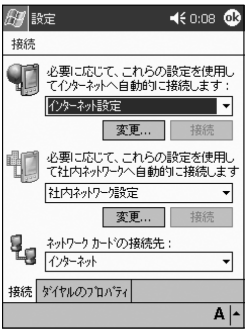
「インターネット設定」の画面が表示されます。



作成した接続名の項目が追加されます。

7 ⓞⓚをタップする

「接続」の画面が表示されます。



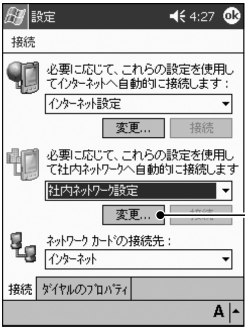
8 ⓞⓚをタップする

「接続」の画面が閉じます。

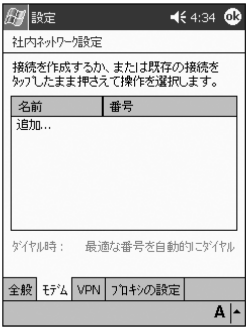
社内ネットワークの接続設定

1 「スタート」の「設定」から、「接続」タブの「接続」をタップする

「接続」の画面が表示されます。

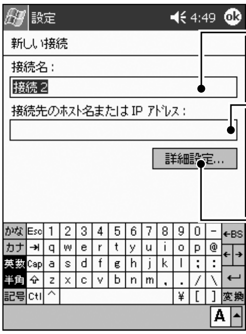


「変更」をタップして「社内ネットワーク設定」の画面を表示させます。



2 「VPN」タブをタップし、「追加」をタップする

「新しい接続」の画面が表示されます。

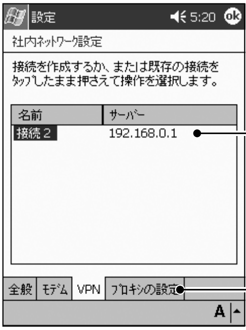


この接続設定に内容がわかるような名前をつけます。

ホスト名またはIPアドレスを入力します。

特定のIPアドレスを入力するときタップします。

3 設定を終えたらⓞⓚをタップする



作成した接続名の項目が追加されます。

必要に応じて「プロキシの設定」を行います。

4 設定を終えたらⓞⓚをタップする

「接続」の画面に戻ります。設定が終わったら、ⓞⓚをタップします。

お知らせ

- 設定内容を削除する場合は、名前をタップアンドホールドして、削除します。

受信トレイの接続設定

1 「スタート」の「受信トレイ」をタップし、受信トレイを起動します。

2 「サービス」をタップして、「新しいサービス」をタップする

「電子メールのセットアップ」の画面が表示されます。



詳しくは、ヘルプをご覧ください。

メールアドレスを入力します。

3 「次へ」をタップし、「完了」が出たら、「次へ」をタップする

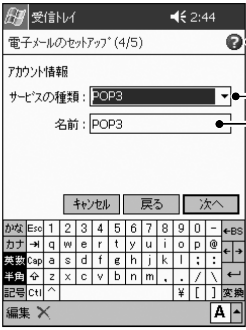


4 「次へ」をタップし、ユーザー情報を入力する



名前、ユーザー名、パスワードを入力します。

5 「次へ」をタップする



詳しくは、ヘルプをご覧ください。

POP3またはIMAP4のいずれかのサービスを選択します。

サービス名を入力します。

6 「次へ」をタップする



プロバイダからの指定された、受信メールサーバーの名前を入力します。

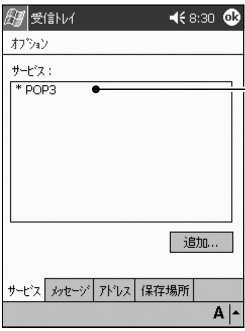
プロバイダからの指定された、送信メールサーバーの名前を入力します。

ネットワーク接続を使用している場合、指定されたドメイン名を入力します。

必要によりオプションを設定します。

7 「完了」をタップする

「オプション」画面の「サービス」タブが表示されます。



作成した接続名の項目が追加されます。
- 設定内容を削除する場合は、名前をタップアンドホールドします。

8 ⓞⓚをタップする

「受信トレイ」の画面に戻ります。

2. ホームページを見る

Pocket Internet Explorerを使ってホームページを閲覧できます。
ホームページを見るためにはインターネットの接続設定が必要です。設定していない場合は(参照 76ページ)をご覧になり、設定してください。

インターネットに接続し、ホームページを見る

1 本体に携帯電話などを接続する

- 接続のしかたは(参照 14ページ)をご覧ください。
- 携帯電話の電源を入れてください。

2 「スタート」から「Internet Explorer」をタップする

Internet Explorerが起動します。



3 「表示」メニューから「アドレスバー」をタップしアドレスバーを表示させ、ＵＲＬを入力して「移動」ボタンをタップする



アドレスバーにURLを入力します。

「移動」ボタンをタップすると入力したURLのページに移動します。

タップすると「表示」メニューが開きます。

4 初めてインターネットに接続するときは、「ネットワークへのログオン」の画面が表示される

接続の設定が済んでいるときは、接続中の画面が表示されます。



プロバイダに接続するためのユーザ名とパスワードを入力します。

パスワードを保存するときは、ここをチェックします。

5 接続を切断するには

- ダイヤルアップまたはVPNを使用して接続しているときは、ナビゲーションバーの をタップし、「終了」をタップします。
- ケーブルまたはクレードルで接続しているときは、本体をケーブルまたはクレードルから取り外すか、画面下のコマンドバーの をタップして、「切断」をタップします。
- 赤外線で接続しているときは、本体をPCから離します。
- ネットワーク(Ethernet)カードで接続しているときは、カードを本体から取り外します。

Pocket Internet Explorerについて



アドレスバー

「移動」ボタン

「表示」メニューを開きます。

「ツール」メニューを開きます。

- 直前に表示していたページに戻ります。
- 読み込み中の場合は読み込みを中止します。読み込み中でない場合は最新の状態に更新します。
- 「ホームページ」(「ツール」メニューの「オプション」で設定したホームページ)に移動します。
- 「お気に入り」に登録した、リンク先一覧が、表示されます。移動したいリンク先をタップすると、そのページに移動します。
- ページの画像を表示/非表示に切り替えられます。

「表示」メニュー

各項目をタップすると以下のようになります。

「次へ」.......................... 前に表示していたページに戻ります。
「画面に合わせる」....... 本体の画面の幅に合わせてページを表示します。
「アドレスバー」........... タップすると、アドレスバーの表示/非表示を切り替えられます。
「文字のサイズ」........... 表示する文字の大きさを設定します。
「履歴」.......................... 過去に表示したリンク先の一覧画面を表示します。
「プロパティ」.............. 表示しているページの情報を表示します。

「ツール」メニュー

各項目をタップすると以下のようになります。

「電子メールからリンクを送る」.. 受信トレイが起動し、表示しているページのURLを載せたメッセージ作成画面が表示されます。受信トレイの使いかたは(参照 89ページ)をご覧ください。

「すべてのテキストを選択」.......... すべてのテキスト文字を選択します。

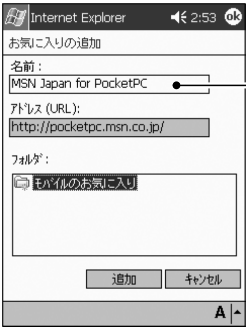
「オプション」................................ オプション設定画面を表示します。(参照 87ページ)をご覧ください。

「お気に入り」に追加するには

1 **お気に入りに追加したいページを表示中に、 をタップする**

2 **「追加／削除」タブをタップし、「追加」をタップする**

「お気に入りの追加」の画面が表示されます。



タップすると、名前を変更できます。

3 **ⓞⓚをタップする**

「お気に入り」に追加され、操作１の画面に戻ります。

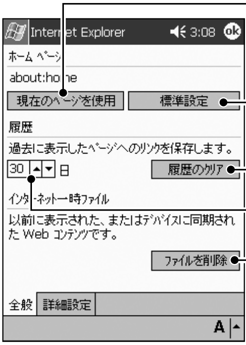
お知らせ

- 「お気に入り」から削除するには、「お気に入り」の一覧画面で「追加／削除」タブをタップして、削除したいリンク先を選んで「削除」をタップし、「はい」をタップします。

「オプション」設定について

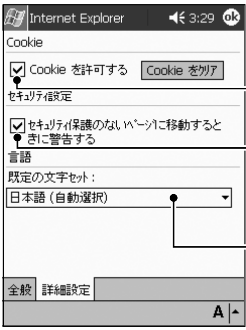
「ツール」メニューから「オプション」を選択すると、下記の設定ができます。設定が終わったら ok をタップしてください。

「全般」タブ



- 現在表示中のページが ボタンをタップしたときに表示されるホームページとして設定されます。
- ホームページを初期設定に戻します。
- 履歴を消去します。
- 履歴を何日間保存するかを設定します。
- インターネット一時ファイルを削除すると、メモリ残量を増やせます。

「詳細設定」タブ



- Cookieを許可しない場合はチェックを外します。
- セキュリティ保護のため、チェックを外さないことをお勧めします。
- 表示言語を選択できます。通常は「日本語（自動選択）」にしておいてください。

閲覧できるホームページ

- Pocket Internet Explorerは、次の機能に対応しています。
  - ・HTML(Hyper Text Markup Language)レベル3.2に準拠
  - ・SSL 2.0/3.0
- Pocket Internet Explorerは、パソコン用のブラウザと比べると、機能が制限されています。
  - ・パソコン用のブラウザで閲覧することを前提に作られたホームページで、一部のホームページは表示できない場合があります。
  - ・プラグインを必要とするホームページは、利用できない場合があります。
  - ・ホームトレードページは、利用できない場合があります。

パソコンのInternet Explorerとの同期について

「お気に入り」の同期について

パソコンでInternet Explorer 4.0以上を使用している場合は、本体をパソコンと接続して、パソコン上の「お気に入り」を同期することができます。

「モバイルのお気に入り」の同期について

本体とパソコンを接続して同期すると、パソコンのInternet Explorer 5.0(以上)で作成した「モバイルのお気に入り」がダウンロードされ、そのWebページを本体で見ることができます。

「モバイルチャンネル」の同期について

本体とパソコンを接続して同期すると、パソコンのInternet Explorer 5.0(以上)を使って購読した「モバイルチャンネル」がダウンロードされ、そのWebページを本体で見ることができます。

お知らせ

- 本体とパソコンの接続のしかたは(参照 36ページ)をご覧ください。
- 本体とパソコンとの各種データの同期について、詳しくはActiveSyncのヘルプをご覧ください。
- 「お気に入り」、「モバイルのお気に入り」、「モバイルチャンネル」について、詳しくはPocket Internet Explorerのヘルプをご覧ください。

3. メールを送受信する

メールを送受信するには、Microsoft Pocket Outlookの「受信トレイ」を使います。メールの送受信には、メールの接続設定が必要です。設定していない場合は(参照 81ページ)をご覧になり、設定してください。

新規にメールを作成し、送信する

1 「スタート」から「受信トレイ」をタップする

「受信トレイ」の一覧画面が表示されます。

2 メールの送信に利用するサービスを選ぶ

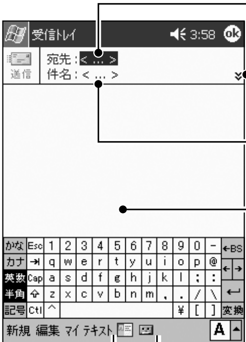


ここをタップし、利用するサービスを選びます。

3 「新規」をタップする

メッセージの作成画面が表示されます。

4 「宛先」、「件名」を入力し、本文を入力する



電子メールアドレスを入力します。

タップすると「CC」、「BCC」を指定することができます。

作成しているメッセージのタイトルを入力します。

タップして、本文を入力します。

タップすると、以下の操作が行えます。

 ....「宛先」または「CC」、「BCC」が入力できる状態でこのボタンをタップすると、電子メールのアドレス一覧が表示されます。送信先にしたいアドレスを選び、ⓞⓚをタップすると、宛先に選んだアドレスが入力されます。

ここで表示されるアドレス一覧は、「連絡先」で登録した電子メールアドレスの一覧です。

 ....このボタンをタップすると、録音ツールバーが表示され音声を添付ファイルとして送信できます。

5 「送信」をタップする

作成したメッセージは保存され、「送信トレイ」フォルダに入ります。

- 「送信」をタップしないでⓞⓚをタップすると、「受信トレイ」フォルダに保存されます。このメッセージを送信するには、一度メッセージを表示させてから「送信」をタップしてください。

6 メールサーバーに接続する

メールサーバーへの接続のしかたは次ページをご覧ください。

「送信トレイ」フォルダにあるメッセージが送信されます。

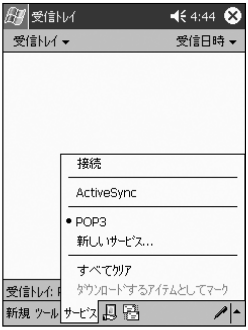
メールサーバーに接続する

メールサーバーに接続すると、「送信トレイ」フォルダに入っているメールを送信し、メールサーバーにある未読メールが「受信トレイ」フォルダに入ります。

1 本体に携帯電話などを接続する

接続のしかたは(参照 14ページ)をご覧ください。

2 「サービス」メニューから接続に使うサービス名をタップする



ここに登録したサービス名が表示されます。(参照 81ページ)
お使いになるサービスをタップして選びます。

3 「接続」をタップする

接続するためのパスワード入力画面が表示されます。

4 接続のパスワードを入力し、「接続開始」をタップする

接続が開始されます。

メールサーバーへの接続が完了すると、「送信トレイ」フォルダに入っているメールが送信され、メールサーバーにある未読メールが「受信トレイ」フォルダに入ります。

5 メールの送受信が完了したら、「サービス」メニューから「切断」をタップする

メールサーバーへの接続が切断されます。

お知らせ

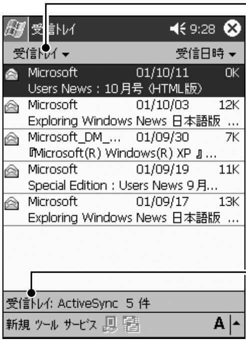
- 切断できていない場合は、「スタート」から「Today」をタップして「Today」画面を表示させ、接続アイコンをタップし、表示したダイアログの「切断」をタップします。

メールを見る／返信する／転送する

メールを見る

1 「スタート」から「受信トレイ」をタップする

「受信トレイ」の一覧画面が表示されます。

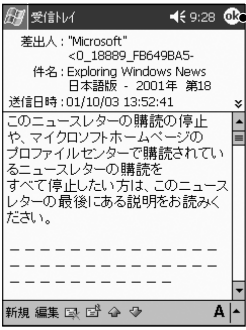


別のサービスの受信メールを見る場合は、ここをタップして、見たいサービスの「受信トレイ」フォルダを選びます。

現在選択している「受信トレイ」フォルダのサービス名が表示されます。

2 見たいメールをタップする

メッセージの内容が表示されます。

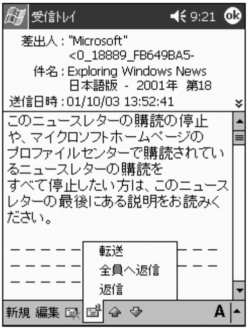


受信トレイの一覧画面に戻るには、ok をタップします。

メールを返信／転送する

1 「メールを見る」の操作1、2に従って、メッセージの内容を表示する

2 をタップし、「返信」、「全員に返信」または「転送」をタップする



- 「転送」をタップしたときは、転送先（宛先）を入力してください。
- 「全員へ返信」をタップすると、差出人だけでなく同じメールを受信した全員を宛先にできます。（CCに指定されます。）
- 「返信」をタップすると、差出人を宛先にしたメッセージ作成画面になります。

3 返信または転送のメッセージを入力する

4 「送信」をタップする

作成したメッセージは保存され、「送信トレイ」フォルダに入ります。
- 送信するには、メールサーバーへ接続してください。

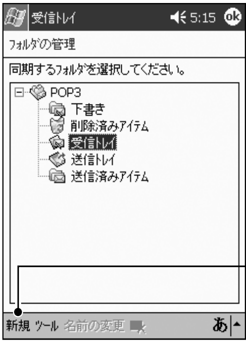
お知らせ
- 受信トレイの一覧画面で、返信または転送したいメールをタップアンドホールドすると、ポップアップメニューが表示され、「返信」、「全員に返信」、「転送」が選べます。

メールを整理する

新規フォルダを作成する

メールを整理して保存するために、新規にフォルダを作成することができます。

1 「ツール」メニューから「フォルダの管理」をタップし、その下にフォルダを作成したいフォルダをタップする



- 「削除済みアイテム(ローカル)」フォルダの下に、新規フォルダを作成することはできません。

ここをタップして、新しいフォルダを作成します。

2 「新規」をタップする

フォルダ名を入力する画面が表示されます。

3 フォルダ名を入力し、ⓞⓚをタップする

フォルダが作成され、元の画面に戻ります。

お知らせ

- 作成したフォルダは「名前の変更」をタップすると名前の変更ができます。「 」をタップすると、削除ができます。

メールを削除する

1 受信トレイの一覧画面で、削除したいメールをタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。

2 「削除」をタップする

選んだメールは、「削除済みアイテム(ローカル)」フォルダに移動します。

お知らせ

- 「削除済みアイテム(ローカル)」フォルダ内のメールを完全に削除するには、「ツール」メニューの「削除済みアイテムを空にする」をタップします。また、「削除済みアイテム(ローカル)」フォルダ内のメールは、「受信トレイ」が終了すると自動的に削除されます。

メールを移動する

1 **受信トレイの一覧画面で、移動したいメールをタップアンドホールドする**

ポップアップメニューが表示されます。

2 **「フォルダへ移動」をタップする**

移動先またはコピー先のフォルダを指定する画面になります。

3 **移動先のフォルダをタップし、ok をタップする**

指定したフォルダにメールが移動されます。

お知らせ

- 別のサービスのフォルダには移動できません。

パソコンの「受信トレイ」との同期について

本体をパソコンと接続して、パソコン上のOutlookの「受信トレイ」と同期することができます。具体的には次のようになります。

- パソコン側に新着メールがある場合は、本体の「受信トレイ」フォルダにその新着メールがコピーされます。
- 本体側で削除したメールは、パソコン側でも削除されます。
- 本体のActiveSyncサービスの「送信トレイ」フォルダに入れた新規作成メールは、パソコン側の「送信トレイ」フォルダにコピーされます。

お知らせ

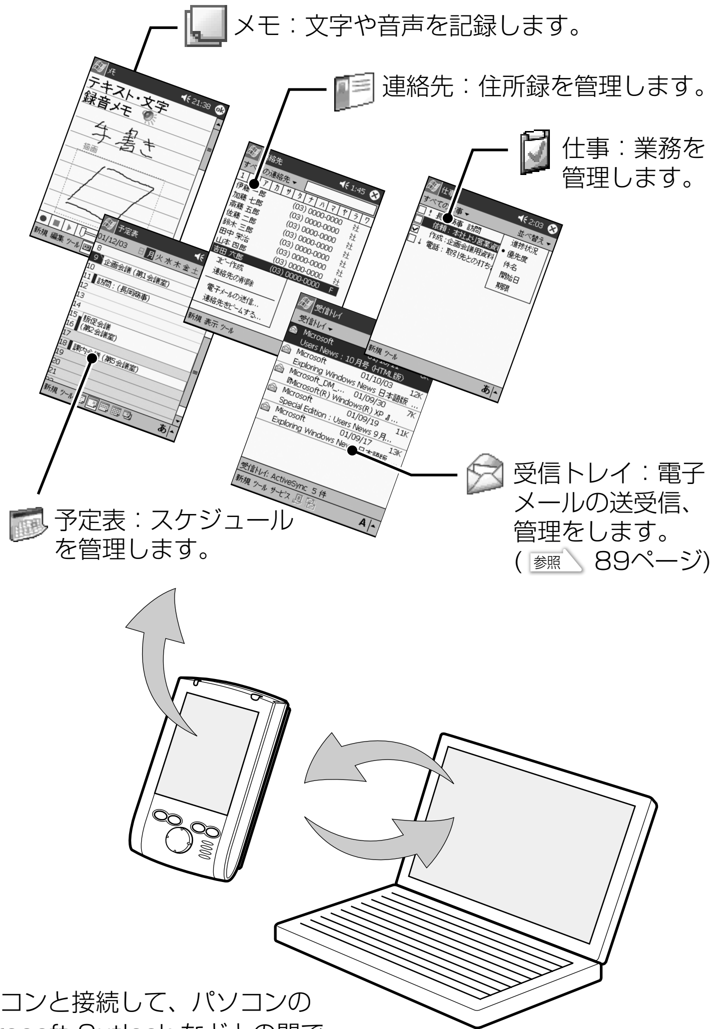
- 本体とパソコンの接続のしかたは（参照 36ページ）をご覧ください。
- 本体とパソコンとの各種データの同期について、詳しくはActiveSyncのヘルプをご覧ください。パソコン上のMicrosoft Outlookのヘルプもあわせてご覧ください。

第4章

個人情報の管理

Microsoft Pocket Outlook

Microsoft Pocket Outlook の「予定表」、「連絡先」、「仕事」、「メモ」、「受信トレイ」を使用して個人情報を管理します。



パソコンと接続して、パソコンのMicrosoft Outlook などとの間でデータの「同期」が行えます。

1.「予定表」の作成と使いかた

予定や会議などのスケジュールを管理します。日、週、月、年単位の表示や、アラーム機能などが使えます。

新規に予定を入力する

1 「スタート」から「予定表」をタップする

「予定表」の一覧画面が表示されます。

2 画面左下の「新規」をタップする

予定の入力画面が表示されます。



件名欄をタップして件名を入力します。▼をタップしてプルダウンメニューを開くと、登録してある件名の一覧から選べます。

▼をタップすると、今までに入力した場所の一覧が表示されます。

予定時刻のどれぐらい前にアラームを鳴らすかを設定します。

3 入力したい項目をタップして入力する

- 入力パネル（キーボードパネルなど）で入力項目が隠れている場合は、入力パネル表示ボタンの「A」（または「あ」）をタップして、入力パネルを非表示にします。
- 「メモ」のタブをタップすると、メモ入力や音声入力ができます。入力のしかたは（参照 28ページ、109ページ）をご覧ください。

4 ok をタップする

入力した予定が保存され、「予定表」の一覧画面に戻ります。

入力済みの予定を変更する

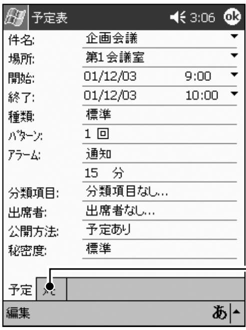
1 予定の表示画面（計画表表示／日単位表示）で、変更したい予定をタップする

予定の概要画面が表示されます。



2 「編集」をタップする

項目内容の変更ができます。



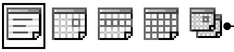
メモを変更するときはここをタップします。メモの入力画面が表示され、内容の変更ができます。

3 ⓞⓚをタップする

予定が保存され、もとの画面（計画表表示／日単位表示）に戻ります。

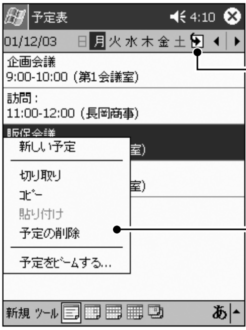
予定表の表示画面を切り替える

各種予定表の表示は、画面下のコマンドバーのボタンをタップして切り替えます。



画面下のコマンドバーのボタン

 計画表表示



をタップすると今日の予定が表示されます。

- 予定項目をタップすると予定の概要画面が表示されます。

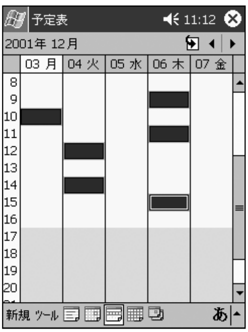
予定項目をタップアンドホールドすると、ポップアップメニューが表示され、コピー、削除などの操作ができます。

 日単位表示

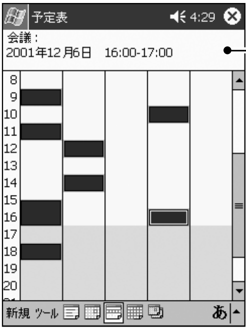


- 予定項目をタップすると予定の概要画面が表示されます。

 週単位表示



- 予定項目をタップすると、画面上部に予定の概要項目が表示されます。



予定の概要項目

● 予定概要項目をタップすると、予定の概要画面が表示されます。

月間カレンダー



午前に予定があることを示します。

午後に予定があることを示します。

午前と午後に予定があることを示します。

年間カレンダー



2.「連絡先」の入力と編集

名前・電話番号・電子メールアドレス・住所などの各種情報を管理します。

新規に連絡先を入力する

1 「スタート」から「連絡先」をタップする

「連絡先」の一覧画面が表示されます。

2 「新規」をタップする

「連絡先」の入力画面が表示されます。



「姓」、「名」の欄にひらがなを入力して変換すると、「フリガナ」の欄に自動的にフリガナが表示されます。

3 入力したい項目をタップして入力する

- 入力パネル（キーボードパネルなど）で入力したい項目が隠れている場合は、入力パネル表示ボタンの「あ」（または「A」）をタップして、入力パネルを非表示にします。
- 「メモ」のタブをタップするとメモ入力や音声入力ができます。入力のしかたは（参照 28ページ、108ページ）をご覧ください。

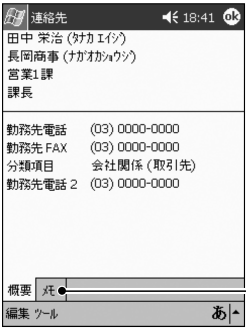
4 ok をタップする

入力した連絡先が保存され、「連絡先」の一覧画面に戻ります。

連絡先を変更する

1 **「連絡先」の一覧画面で、変更したい連絡先の名前をタップする**

「連絡先」の概要画面が表示されます。



タップすると、メモ入力や音声入力ができます。

2 **「編集」をタップする**

項目内容の変更ができます。

3 **ok をタップする**

変更した連絡先が保存され、「連絡先」の一覧画面に戻ります。

連絡先の一覧を表示する

1 **「スタート」から「連絡先」をタップする**

「連絡先」の一覧画面が表示されます。



ここに入力した文字が含まれる姓・名を探して表示します。

- 「すべての連絡先」の▼をタップすると、分類(会社別、個人別など)を選べます。
- 人名をタップすると、「連絡先」の概要画面が表示されます。
- 人名をタップアンドホールドすると、ポップアップメニューが表示され、コピー、削除などの操作ができます。

3.「仕事」の管理

仕事の進行状況や期限、優先度などの作業管理をします。

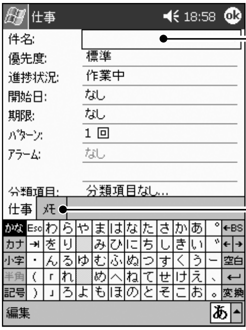
新規に仕事を入力する

1 「スタート」から「仕事」をタップする

「仕事」の一覧画面が表示されます。

2 「新規」をタップする

「仕事」の入力画面が表示されます。



件名欄をタップして仕事名を入力します。▼をタップしてプルダウンメニューを開くと、登録してある仕事名の一覧から選べます。

タップすると、メモ入力や音声入力ができます。

3 入力したい項目をタップして入力する

- 入力パネル（キーボードパネルなど）で入力項目が隠れている場合は、入力パネル表示ボタンの「A」（または「あ」）をタップして、入力パネルを非表示にします。

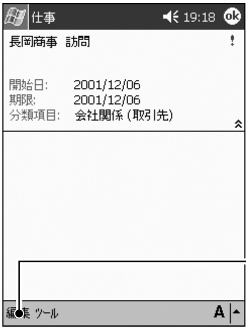
4 ok をタップする

入力した仕事名が保存され、「仕事」の一覧画面に戻ります。

入力済みの仕事を変更する

1 「仕事」の一覧画面で、変更したい仕事をタップする

「仕事」の概要画面が表示されます。



タップすると、「仕事」の入力画面が表示されます。

2 「編集」をタップする

- 項目内容の変更ができます。
- メモを変更するときは「メモ」タブをタップします。
  メモの入力画面が表示され、内容の変更ができます。

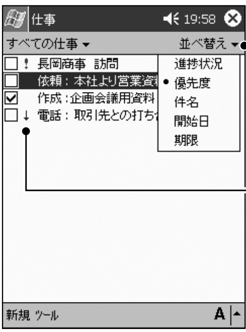
3 ⓞⓚをタップする

変更した仕事が保存され、「仕事」の一覧画面に戻ります。

仕事の一覧を表示する

1 「スタート」から「仕事」をタップする

「仕事」の一覧画面が表示されます。



タップすると、仕事一覧の表示順を選べます。

! ‥‥ 優先度「高」

↓ ‥‥ 優先度「低」

☑ ‥‥ 終了した仕事

4.「メモ」の作成と使いかた

文字や図をすばやく手書きしたり、「メモ」の中に音声を録音することもできます。

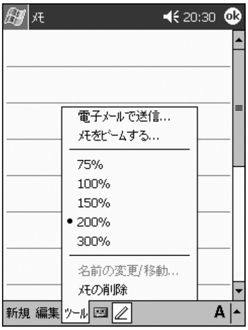
メモを入力する

1 「スタート」から「メモ」をタップする

「メモ」の一覧画面が表示されます。

2 「新規」をタップする

「メモ」の入力画面が表示されます。



- 画面下の「ツール」をタップして、「ツール」のメニューを表示し、画面の表示サイズを切り替えることができます。
- 画面下の をタップすると「手書き入力モード」と「文字入力モード」が、交互に切り替わります。

3 スタイラスで、画面に直接手書き入力する

- 罫線に沿って手書きしたメモは、画面を「文字入力モード」に切り替えたときに、切取り／コピー／貼り付けの「編集」ができます。
- 罫線を3本以上またがったメモは、描画として認識され、その範囲が破線で示されます。



「手書き入力モード」画面は罫線が表示されます。

4 ⓞⓚをタップする

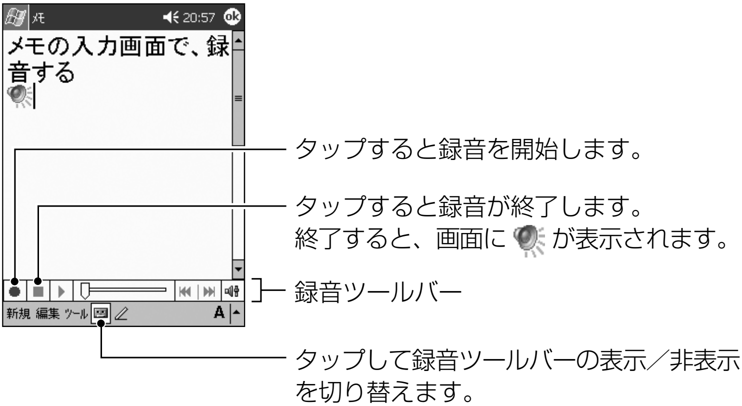
内容が保存され、「メモ」の一覧画面に戻ります。
メモのファイル名は「メモ1」、「メモ2」…と自動的に付けられます。

お知らせ

- 「メモ」では「手書き（フリーハンド）入力モード」と「文字入力モード」が選べます。「文字入力モード」については（参照 28ページ）をご覧ください。

録音する

1 「メモ」の入力画面で をタップする



2 ⓞⓚをタップする

音声が保存され、「メモ」の表示画面に戻ります。

録音のファイル名は「メモ1」、「メモ2」…と自動的に付けられます。

お知らせ

- 「メモ」の入力画面では、同じファイルにメモと録音ができます。
- 録音ツールバー以外でも、本体左側面の録音ボタンを使って録音できます。録音ボタンを押している間に録音が行われ、ボタンを離すと終了します。このときのファイル名は「録音1」、「録音2」…と自動的に付けられます。
- マイクの位置は録音ボタンの上にあります。（参照 2ページ）
録音するときは、マイクを音源に近づけてください。

ファイル名を変更／ファイルを削除する

1 「スタート」から「メモ」をタップする

「メモ」の一覧画面が表示されます。

2 変更または削除したいファイル名をタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。



- ファイル名の変更は、メニューから「名前の変更／移動」をタップします。
- 削除するときは、メニューから削除をタップします。

変更と削除では操作方法が異なります。それぞれ画面に従って操作してください。

メモの一覧を表示する

1 「スタート」から「メモ」をタップする

「メモ」の一覧画面が表示されます。



メモファイルをタップすると「メモ」の内容が表示されます。表示した「メモ」の内容を変更できます。

タップして表示順を選択します。

音声ファイルをタップすると、音声が再生されます。

お知らせ

- 「メモ」の入力画面で録音した音声は、音声のみであっても（メモファイル）のアイコンで表示されます。
- 「メモ」の入力画面以外で録音した音声は のアイコンで表示されます。

第5章

アプリケーション
プログラム

Word、Excel、メディアプレーヤー、辞書、トラベルナビゲータ、Easy Viewerのアプリケーションを付属しています。

Microsoft Pocket Word：文書作成をします。

Windows Media Player：
オーディオデータやビデオデータを
再生します。



JRトラベルナビゲータ：
鉄道や空港の乗り継ぎ経路を
探索します。

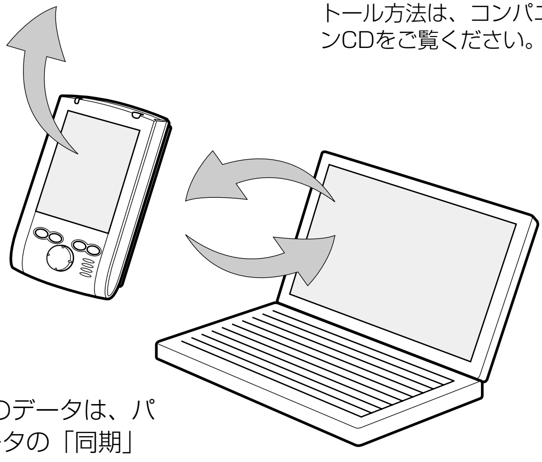
Easy Viewer：
JPEG、ビットマップ形式
などの画像をインデックス
表示または一枚表示できます。

T-Time：
電子本を表示するソフトです。

Microsoft Pocket Excel：
表計算をします。

辞スパ：英和、和英、
国語辞書があります。

- JRトラベルナビゲータとEasy Viewer、T-Time、辞スパの辞書データは、付属のコンパニオンCDに収められています。インストール方法は、コンパニオンCDをご覧ください。



Word、Excelなどのデータは、パソコンとの間でデータの「同期」が行えます。

1. Microsoft Pocket Word

Pocket Wordを使って、文字のタイプ入力や手書き入力、描画、録音などができます。またActiveSyncを使って本体のPocket WordファイルをパソコンのWordで開いたり、パソコンのWordファイルやテキストファイルを本体のPocket Wordで開くことができます。

お知らせ

- ActiveSyncを使ってデータを送受信するときは、ActiveSyncの設定が必要です。
  ActiveSyncについては、（参照 37ページ）をご覧ください。
- 本章では、Pocket Wordの基本操作を説明します。詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

文書を作成する

1 「スタート」の「プログラム」から「Pocket Word」をタップする

「Pocket Word」文書ファイルの一覧画面が表示されます。

- 文書ファイルが一つもないときは、新規の文書の入力画面が表示されます。操作3へお進みください。

2 画面の左下の「新規」をタップする

文書の入力画面が表示されます。



ツールバー

入力パネル

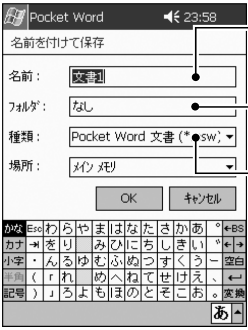
をタップするとツールバーの表示／非表示を切り替えられます。

3 文書を入力する

4 画面下の「ツール」メニューから「文書に名前を付けて保存」をタップする

「名前を付けて保存」の画面が表示されます。

5 ファイル名やファイル形式などを入力する



新規のときは作成した文書の先頭の文字列が表示されます。

保存するフォルダを選びます。

ファイルの形式を選びます。

6 「OK」をタップする

作成した文書が保存され、文書の入力画面に戻ります。

お知らせ

- 電子メールで添付ファイルとして送信する場合は、送信先の環境に応じたファイル形式で保存してください。Pocket Word形式(.psw)で保存したファイルは、パソコン上のWordのバージョンによっては読み込めない場合があります。
- ファイルの一覧画面に表示されるファイルのアイコンは次のファイル形式を表わします。

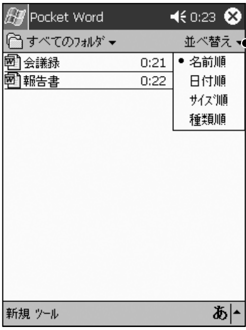
 ....Pocket Word形式(.psw)、リッチテキスト形式(.rtf)、Word97/98J/2000/2002形式(.doc)Word6.0／95形式(.doc)

 .....テキスト形式(.txt)

 ....Word97/98J/2000/2002テンプレート形式(.dot)、Word6.0／95テンプレート形式(.dot)

文書を変更する

1 文書ファイルの一覧画面で、変更したいファイルをタップする



タップすると、ファイルの表示順を並び替えることができます。

● ファイルをタップアンドホールドすると、ポップアップメニューが表示され、様々な操作が行えます。

2 開いたファイルの内容を変更する

3 ⓞⓚをタップする

同じファイル名に上書き保存されます。

● ファイル名やファイル形式を変更したいときは、「ツール」メニューから「文書に名前を付けて保存」をタップして、保存します。

文書の作成・編集の入力モードについて

● 「手書き」、「描画」、「入力」、「録音」の４つのモードがあります。
● 文書の入力画面で、「表示」メニューをタップして、入力モードを選びます。



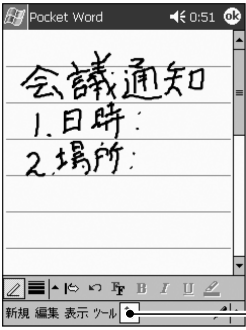
をタップするとツールバーの表示／非表示を切り替えられます。

手書きモードを使う

1 文書の入力画面で、「表示」メニューから「手書き」をタップする

手書き入力モード画面が表示されます。

2 手書き入力をする



 ペンボタン

 スペースボタン

 蛍光ペンボタン

 をタップしてツールバーの表示します。

- 画面左下の「ペンボタン」をタップして、次のように「ペンボタン」の（枠あり）／（枠なし）を切り替え、手書き入力や書式変更をします。

（枠あり）･･･スタイラスを使って画面に手書きができます。罫線3列以上にまたがって手書きすると、図形として認識されます。図形は描画モードで編集します。

（枠なし）･･･ 手書き済みの文字をドラッグして選択（反転表示）できます。選択した文字は、ツールバーの各ボタンを使って書式を変更することができます。

-  スペースボタンを使う

画面上をドラッグして、手書き文字の間にスペースを入れたり削除したりできます。スペースボタンをタップして枠ありにしてから、スペースを入れたい場所をタップし、ドラッグします。ドラッグ方向に矢印が表示されますので、その長さでスペースの挿入、削除の量を確認してください。削除するときはスペースを入れたときと逆向きの矢印にします。

-  蛍光ペンボタンを使う

画面上をドラッグして手書き文字を反転させて蛍光ペンボタン  をタップすると、蛍光ペンでマークしたようになります。

描画モードを使う

1 **文書の入力画面で、「表示」メニューから「描画」をタップする**

描画モード画面に切り替わり、画面上に格子状のグリッドラインが表示されます。

2 **図形を描く**



画面下のペンボタンをタップして、次のように描画モードを切り替えます。

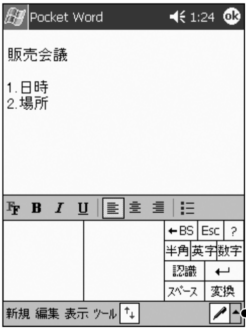
（枠あり）･･･スタイラスを使って画面に図形が描けます。

（枠なし）･･･ タップして図形を選択できます。ドラッグすると複数の図形をまとめて選択できます。選択した図形は、「■」の部分をドラッグして変形させることができます。「●」の部分をドラッグすると回転します。図形の内側をドラッグすると移動します。

入力モードを使う

1 文書の入力画面で、「表示」メニューから「入力」をタップする

入力画面が表示されます。



▲をタップして入力モードを表示します。

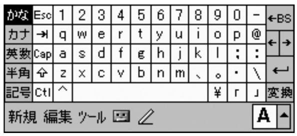
2 入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、「入力」モードを選択する

「入力」モードには、「ひらがな／カタカナ」、「ローマ字／かな」、「手書き検索」、「手書き入力」の4つの入力方法があります。

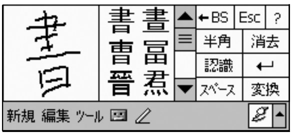
「ひらがな／カタカナ」



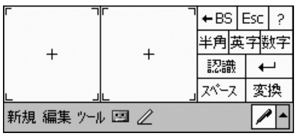
「ローマ字／かな」



「手書き検索」



「手書き入力」



3 文字を入力する

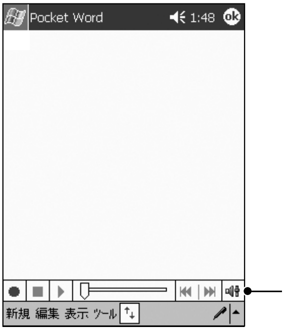
お知らせ

- 文字入力の詳細については、「文字の入力のしかた」(参照 28ページ)をご覧ください。

録音モードを使う

1 文書の入力画面で、「表示」メニューから「録音」をタップする

録音入力画面が表示されます。



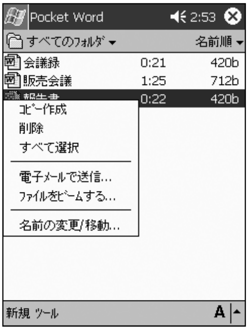
2 録音する

- 録音ツールバーの「●」をタップすると録音を開始します。
- 「■」をタップすると録音を終了し、画面に  が表示されます。
- 録音した音声を再生するには、 をタップします。

文書ファイルを電子メールで送信する

1 文書ファイル一覧画面で、送信したい文書ファイルをタップアンドホールドする

ポップアップメニューが表示されます。



2 ポップアップメニューの「電子メールで送信」をタップする

「受信トレイ」が起動して、選択した文書ファイルを添付した新規の送信メッセージ作成画面が表示されます。



3 メッセージを完成させ、送信する

送信のしかたは「メールを送受信する」(参照 89ページ)をご覧ください。

お知らせ

- 送信する相手の環境に応じたファイル形式で送信してください。

パソコンとの間でのファイル交換について

本体とパソコンを接続し、ActiveSyncを使って、本体とパソコンとの間でファイルの交換ができます。
ファイルの交換によってファイル形式などが次のようになります。

- 本体からパソコンへ文書ファイルを転送すると、Pocket Word形式(.psw)からWord形式(.doc)に変換されます。
- パソコンから本体へ文書ファイルを転送すると、Word形式(.doc)からPocket Word形式(.psw)に変換されます。
  - ・ページ設定、脚注、罫線などの情報は削除されます。
  - ・文書に保存されているマクロやハイパーリンクは削除されます。
  - ・文書に挿入してあるExcelワークシートのオブジェクトは図に変換されます。

お知らせ

- 本体とパソコンとの接続のしかたは(参照 36ページ)をご覧ください。
- 本体とパソコンとの間でのファイル交換について、詳しくはActiveSyncのヘルプをご覧ください。

2. Microsoft Pocket Excel

「Pocket Excel」ファイルを作成する

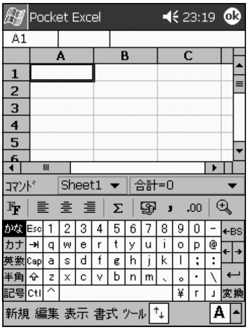
1 「スタート」の「プログラム」から「Pocket Excel」をタップする

「Pocket Excel」のファイルの一覧画面が表示されます。

- ファイル(ブック)が一つもないときは、新規の入力画面が表示されます。操作3へお進みください。

2 「新規」をタップする

入力画面が表示されます。



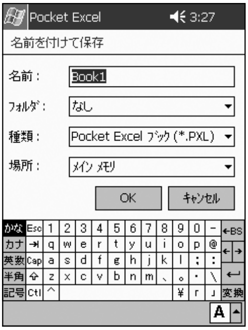
3 入力する

- 入力するには入力パネル切り替えボタンの▲をタップして、入力パネルを選択します。
- 入力パネルの表示／非表示は入力パネル表示ボタンの「A」(または「あ」)をタップします。

4 「ツール」メニューから「ブックに名前を付けて保存」をタップする

「名前を付けて保存」の画面が表示されます。

5 ファイル名やファイル形式などを入力する



ファイル名やファイル形式を入力します。

6 「OK」をタップする

作成したファイルが保存され、元の画面に戻ります。

お知らせ

- 電子メールで添付ファイルとして送信する場合は、送信先の環境に応じたファイル形式で保存してください。Pocket Excelブック形式(.pxl)で保存したファイルは、パソコン上のExcelのバージョンによっては読み込めない場合があります。
- ファイルの一覧画面に表示されるファイルのアイコンは以下のファイル形式を表わします。

 …Pocket Excel形式(.pxl)、Excel97／2000/2002形式(.xls)、Excel5.0／95形式(.xls)

 …Pocket Excelテンプレート形式(.pxt)、Excel97／2000/2002テンプレート形式(.xlt)、Excel5.0／95テンプレート形式(.xlt)

ファイルを変更する

1 **ファイルの一覧画面で、変更したいファイルをタップする**

選んだファイルが開きます。

2 **内容を変更する**

3 **画面右上の(ok)をタップする**

同じファイル名に上書き保存されます。

- ファイル名やファイル形式を変更したいときは、「ツール」メニューから、「ブックに名前を付けて保存」をタップして保存します。

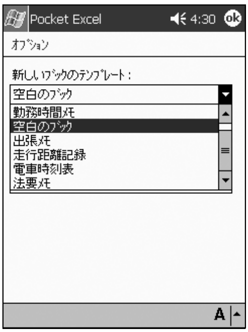
テンプレートを利用する

新規ファイルを作成するとき、あらかじめ用意されているテンプレートを利用すると便利です。

1 **ファイルの一覧画面で、「ツール」メニューから「オプション」をタップする**

「オプション」の画面が表示されます。

2 **「新しいブックのテンプレート」入力欄の▼をタップし、表示された一覧から使いたいテンプレートをタップする**



3 **(ok)をタップする**

ファイルの一覧画面に戻ります。

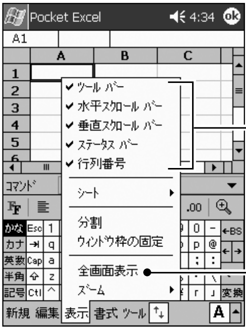
- これ以降「新規」をタップするたびに、選択されたテンプレートが開きます。

画面表示を設定する

入力画面で、入力しやすいように「ツールバー」や「スクロールバー」、「行列番号」の画面表示/非表示などを設定できます。

1 入力画面で「表示」メニューをタップする

「表示」のメニューが開きます。目的の項目をタップしてください。



タップするごとに表示/非表示が切り替わります。

タップすると、ツールバーやスクロールバーなどがすべて消えて広く使えます。全画面表示を終了するにはもう一度タップします。

パスワードを設定する

他人に見られたくないファイルにはパスワードの設定ができます。

1 入力画面で「編集」メニューをタップする

「編集」メニューが開きます。

2 「パスワード」をタップする

「パスワードの設定／変更」の画面が表示されます。

- 現在、作成・編集中のファイルの「パスワード」を設定します。
- パスワードが設定されているファイルは、開くときにパスワードの入力が必要になり、閲覧を制限できます。

3 パスワードを設定し、ⓞⓚをタップする

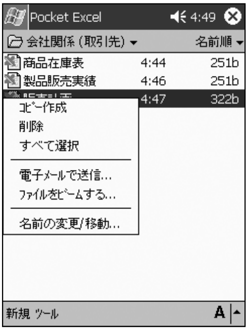
ご注意

- **パスワードを忘れると、ファイルが開けなくなりますので、ご注意ください。パスワードは忘れないように控えておいてください。**

ファイルを電子メールで送信する

1 ファイルの一覧画面で、送信したいファイルをタップアンドホールドする

選択したファイルのポップアップメニューが表示されます。



2 ポップアップメニューの「電子メールで送信」をタップする

「受信トレイ」が起動して、選択した文書ファイルを添付した新規の送信メッセージ作成画面が表示されます。

3 メッセージを完成させ、送信する

送信のしかたは「メールを送受信する」（参照 89ページ）をご覧ください。

パソコンとの間でのファイル交換について

本体とパソコンを接続し、ActiveSyncを使って、本体とパソコンとの間でファイルの交換ができます。
ファイルの交換によってファイル形式などが以下のようになります。

- 本体からパソコンへ文書ファイルを転送すると、Pocket Excel形式(.pxl)からExcel形式(.xls)に変換されます。
- パソコンから本体へ文書ファイルを転送すると、Excel形式(.xls)からPocket Excel形式(.pxl)に変換されます。
  - ・罫線はすべて1本線の罫線に変換されます。
  - ・グラフ、マクロシート、VBAモジュール、ダイアログシートは空白のワークシートに置き換えられます。
  - ・Pocket Excelがサポートしていない式は、値に変換されます。
  - ・次の情報は削除されます。
    アドイン、描画オブジェクト、OLEオブジェクト、グラフ、シート(ブック)の保護、オートフィルタ、ハイパーリンク

お知らせ

- 本体とパソコンとの接続のしかたは(参照 36ページ)をご覧ください。
- 本体とパソコンとの間でのファイル変換について、詳しくはActiveSyncのヘルプをご覧ください。

3. Windows Media Player

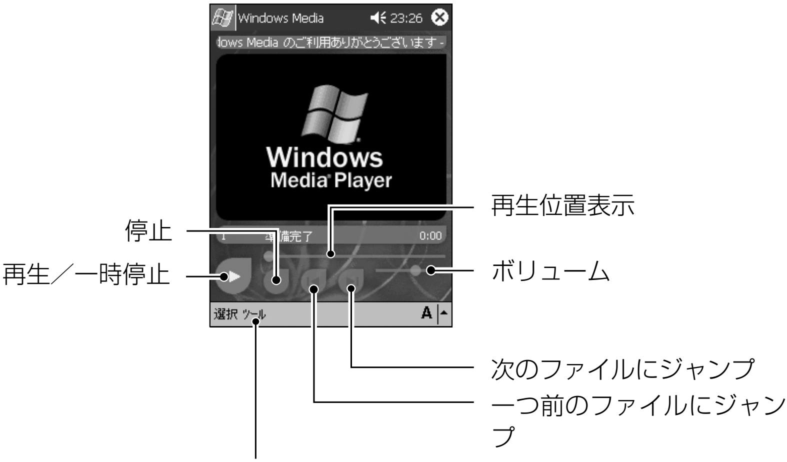
「Windows Media Player」では、ＭＰ3形式または「Windows Media Audio」形式のオーディオファイル（曲）や「Windows Media Video（WMＶ）」形式のビデオファイル（動画）を再生できます。

プレーヤー画面の操作について

1 「スタート」から「Windows Media」をタップする

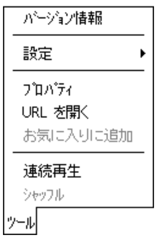
「Windows Media Player」のプレーヤー画面が表示されます。

- 再生の操作はこの画面から行います。



「ツール」メニューを表示する

- 詳しくはヘルプをご覧ください。

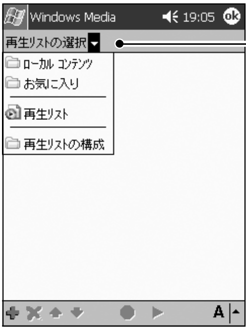


再生リストを作成する

オーディオファイルやビデオファイルは、パソコンから本体やメモリカードに「ActiveSync」を使って転送します。
なお転送時にはパソコンにWindows Media Player 7以降のソフトをインストールしておく必要があります。

1 プレーヤー画面で「選択」メニューをタップする

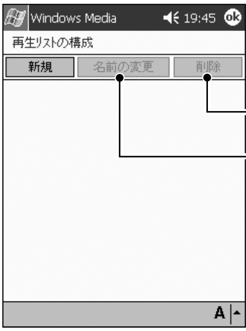
再生リストの選択画面が表示されます。



タップすると、再生リストの一覧が表示されます。

2 再生リストの一覧から「再生リストの構成」をタップする

再生リストの作成画面が表示されます。

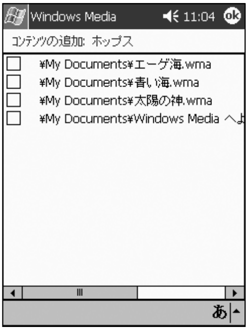


再生リストを削除します。

既存の再生リストの名前を変更します。

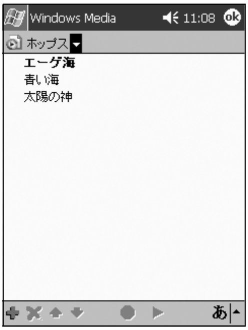
3 「新規」をタップし、作成する再生リストの名前を入力して、ⓞⓚをタップする

ファイル一覧画面が表示されます。



4 再生リストに入れるファイルのボックスをチェックして、ⓞⓚをタップする

再生リストの画面が表示されます。



⬆ ⬇ ：選曲したファイルを上または下に移動します。

✕ ：選択したファイルをリストから削除します。

✚ ：ファイルを追加します。

- 再生したいファイルをタップして、▶をタップすると、そのファイルから再生が始まります。

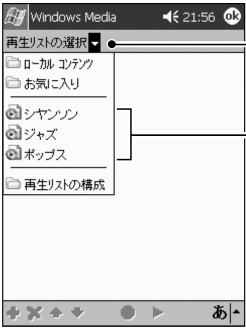
5 ⓞⓚをタップする

プレーヤー画面に戻ります。

再生リストを使って再生する

1 **プレーヤー画面で「選択」メニューをタップする**

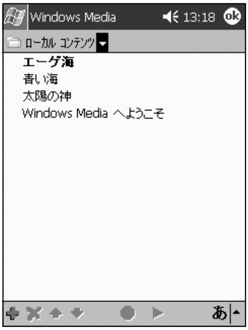
再生リストの選択画面が表示されます。



タップすると、再生リストの一覧が表示されます。

作成した再生リストが表示されます。（作成していないときは表示されません。）

2 **再生したいファイルをタップする**



3 **ⓞⓚをタップする**

プレーヤー画面に戻ります。

4 **プレーヤー画面で▶をタップする**

再生が始まります。

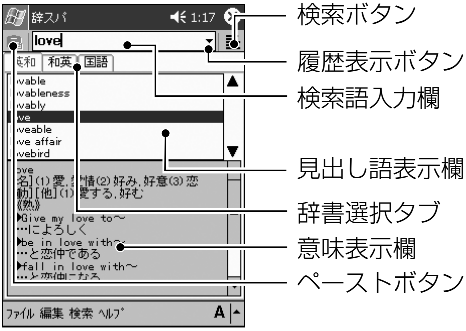
- このあと他のプログラムに切り替えても再生は継続されます。

4. 辞スパ

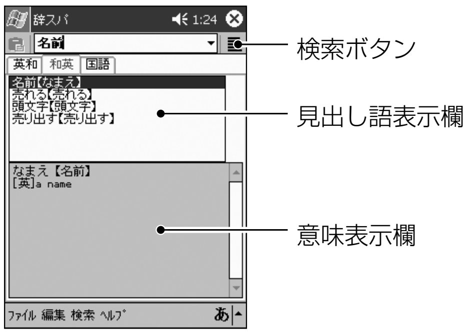
辞スパを使用する前に、付属品のコンパニオンCDに入っている、「辞スパの辞書データ」をインストールしてください（参照 145ページ）。「辞スパ」は英和65,000語・和英36,000語・国語41,000語の3つの辞書を総合的に扱うことができるポケット PC用の辞書アプリケーションです。

画面仕様について

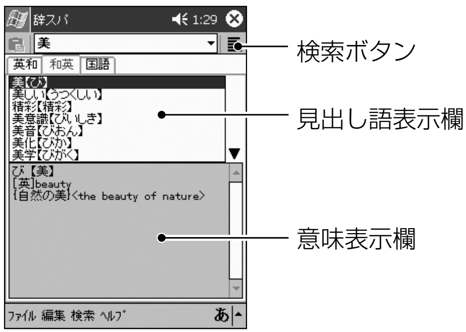
英和辞書



和英辞書



国語辞書



辞書の使いかた

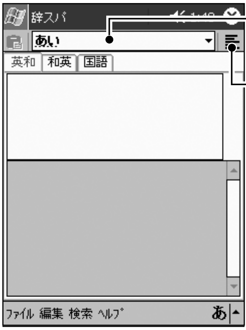
1 「スタート」の「プログラム」から「辞スパ」をタップする

「辞スパ」の画面が表示されます。

2 辞書選択タブをタップして、使う辞書を選ぶ

3 検索語入力欄に検索語を入力する

- 国語・和英辞書では、ひらがな、カタカナ、漢字が入力できます。
- 英和辞書では、アルファベットが入力できます。



検索語を入力します。

タップすると、検索を始めます。

- インクリメンタルサーチ機能で、「検索」ボタンをタップしなくても検索結果が表示されます。

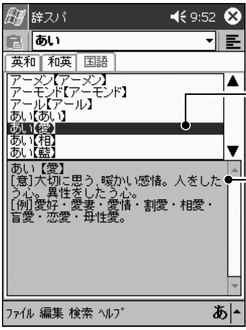
4 「検索」ボタンをタップする

検索結果が表示されます。



該当する見出し語が表示されます。先頭の候補が選択された状態になります。

選択されている見出し語の意味が表示されます。



調べたい見出し語をタップします。

タップした見出し語の意味が表示されます。

お知らせ

- 該当する見出し語が見つからなかった場合は、辞書上で次に位置する見出し語が表示されます。
- 漢字を検索して、該当する見出し語が見つからなかった場合は、該当する見出し語がないことを伝えるメッセージが表示されます。

いろいろな検索のしかた

意味表示欄の中から、わからない語をさらに検索する

1 **検索語入力欄に検索語を入力し、「検索」ボタンをタップする**

検索結果が表示されます。

2 **意味表示欄の中から調べたい文字列をドラッグして選択する**



調べたい文字列をタップアンドドラッグして選択します。

「検索」ボタンをタップします。

3 **「検索」ボタンをタップする**

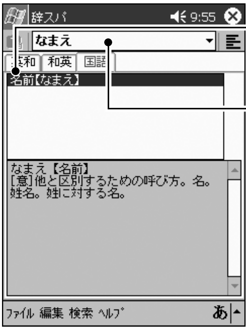
選択された文字が検索語入力欄に検索語として入力され、検索されます。



選択された文字が入力されます。

検索結果が表示されます。

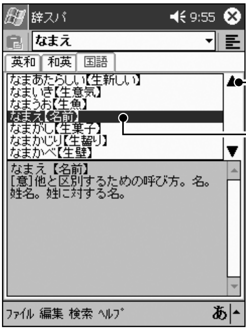
4 表示された見出し語をタップする



表示された見出し語をタップします。

検索入力欄の文字がひらがなに変換されます。

5 「検索」ボタンをタップする



スクロールボタン

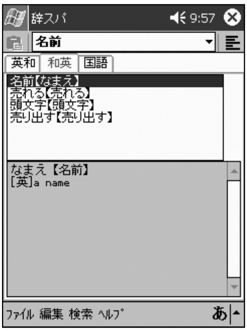
辞書見出しが語順に表示されます。

選択した文字を別の辞書で検索する

1 意味表示欄の文字をドラッグして選択する

2 別の辞書のタブをタップする

選択した文字の意味が表示されます。



クリップボード検索

「辞スパ」以外のアプリケーションの画面からでも、文字列をクリップボードにコピーすると、自動的に検索を行う機能です。

1 「辞スパ」を起動しておく

2 「編集」メニューから「クリップボード検索」にチェックをつける

3 Pocket Word(例)の文章中から、調べたい文字をクリップボードにコピーする

自動的に「辞スパ」に切り替わり、検索を行います。



クリップボードにコピーした文字が入力されます。

検索結果が表示されます。

お知らせ

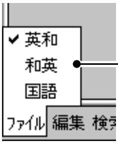
- ふだんお使いになるときは、「クリップボード検索」のチェックを外しておいてください。

メニュー操作について

ファイルメニュー

「ファイル」をタップする

「ファイル」メニューが開きます。

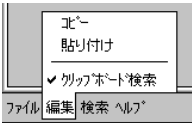


調べたい辞書をタップして、辞書を開きます。

編集メニュー

「編集」をタップする

「編集」メニューが表示されます。



コピー .... 検索語入力欄、見出し表示欄、意味表示欄内の選択された文字列をクリップボードにコピーします。

貼り付け .... クリップボード内の文字列を検索語入力欄に貼り付けます。

クリップボード検索 .... この項目にチェックをつけておくと、「辞スパ」が起動したときにクリップボード内の文字列で自動的に検索を行います。（参照 138ページ）

付録

ローマ字入力一覧表

あ	い	う	え	お
A	I	U	E	O
か	き	く	け	こ
KA	KI	KU	KE	KO
さ	し	す	せ	そ
SA	SI SHI	SU	SE	SO
た	ち	つ	て	と
TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU FU	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や		ゆ	いぇ	よ
YA		YU	YE	YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	うぃ		うぇ	を
WA	WI		WE	WO
ん				
NN N の次に子音、続けて母音 （例）SANKOU→さんこう				

が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO

小文字

ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
LA XA	LI XI LYI	LU XU	LE XE LYE	LO XO
っ				
LTU XTU 子音を重ねて母音 （例）KAKKO→かっこ				
ゃ		ゅ		ょ
LYA XYA		LYU XYU		LYO XYO
ゎ				
LWA XWA				

きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
SYA SHA	SYI	SYU SHU	SYE SHE	SYO SHO
ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

くぁ				くぉ
KWA				QWO QO
くゃ	くぃ	くゅ	くぇ	くょ
QYA	QYI	QYU	QYE	QYO
つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
TSA	TSI		TSE	TSO
ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
FA	FI FYI		FE FYE	FO
ふゃ		ふゅ		ふょ
FYA		FYU		FYO
ぐゎ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ
GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
THA	THI	THU	THE	THO
でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
ヴぁ	ヴぃ	ヴ	ヴぇ	ヴぉ
VA	VI	VU	VE	VO

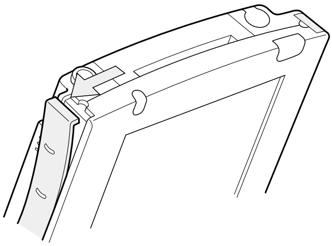
サイドパネルについて

本商品には、サイドパネル(4色)(別売品)があります。必要に応じてお買い求めください。

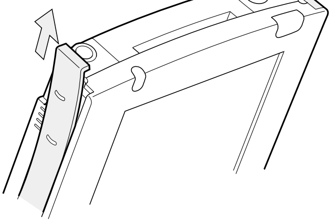
サイドパネルを交換するには

サイドパネルを取り外すには、下図のように矢印方向にロックを外してから上方向へ引き抜いてください。

1



2



新しいサイドパネルを取り付けるときは、溝にそってロックするまで差し込んでください。

付属のCD-ROMについて

本商品には、CD-ROMが1枚付属しています。

CD-ROM名	内蔵ソフトウェア
コンパニオンCD	Microsoft® ActiveSync®
	Microsoft® Outlook 2002
	JRトラベルナビゲータ
	EasyViewer for GENIO e
	T-Time
	辞スパの辞書データ
	東芝オリジナル壁紙 ●「ホーム」の画面の背景に使用します。

付属ソフトのインストール方法

コンパニオンCDに内蔵されているソフトウェアのインストール方法を説明します。

本体とパソコンを接続してください。（参照 39ページ）

1 コンパニオンCDをパソコンのCD-ROMドライブに挿入する

メインメニュー画面が表示されます。

2 「Pocket PCをさらに使いやすく」を選んで、左側のカテゴリを選んで、インストールしたいソフトをクリックする

画面の指示に従ってインストールをしてください。

パームサイズＰＣのデータを本体に転送する

パームサイズPCをお使いの場合、そのデータを本体に転送することができます。
操作は次のように行います。

1 お使いのパソコンにMicrosoft ActiveSync 3.5をインストールする

2 パームサイズＰＣとパソコンの同期をとり、パソコンの情報を最新のものにする

3 ActiveSync エクスプローラを使用してファイルをパソコンにコピーする

- パームサイズＰＣ上の「手書きメモ」や「録音」のファイルを転送するときは、ファイルがデバイスフォーマットを維持するように、ActiveSyncのオプションのファイル変換をオフにしてください。
- 操作方法の詳細は、ActiveSyncのオンラインヘルプを参照してください。

4 本体とパソコンの同期をとる

本体がパソコンの最新データ（操作2）で更新されます。

5 パームサイズＰＣにインストールしていたプログラムを、本体にインストールする

インストール前に、そのプログラムがポケットＰＣ用に最適化された新バージョンであるか、確認してください。

6 ActiveSync エクスプローラを使用して、操作3でパソコンにコピーしたファイルを本体にコピーする

- コピーが終わったらActiveSyncのオプションのファイル変換をオンに戻してください。

7 本体に設定および接続情報を入力する

■パームサイズＰＣの「受信トレイ」の、メッセージの入ったオフラインフォルダを転送するときは、次のように操作してください。

パームサイズPCからパソコンにメッセージを転送する

1 パームサイズＰＣをパソコンに接続し、パソコンのMicrosoft Outlookの「ツール」メニューから「Windows CE 受信トレイの転送」をクリックする

2 「選択したメッセージをPCにコピー／移動する」を選択し、次に「参照」ボタンをクリックする

3 パソコンに転送したいメッセージの入ったオフラインフォルダを選択し、「ＯＫ」をクリックする

4 「転送」ボタンをクリックしてメッセージの転送先にしたいフォルダを選択し、「ＯＫ」をクリックする

メッセージがパソコン上の選択したフォルダに転送されます。
- 「フォルダの作成」をクリックして新しいフォルダを選択することもできます。

パソコンから本体にメッセージを転送する

5 本体の「受信トレイ」で「ツール」から「フォルダの作成」をタップし、メッセージの転送先にするフォルダを作成する

6 パソコンのOutlookで、転送したいメッセージを選択する

7 本体をパソコンに接続し、Outlookの「ツール」メニューから「Windows CE 受信トレイの転送」をクリックする

8 「選択したメッセージをモバイルデバイスにコピーする」を選択し、次に「参照」ボタンをクリックする

9 本体側でメッセージの転送先にしたいフォルダを選択してから、「ＯＫ」をクリックする

10 「転送」ボタンをクリックして、メッセージを本体に転送する

故障とお考えになる前に

故障かなとお思いのときは、次の点をお調べください。

現　象	原　因	対　処	参照ページ
電源ボタンを押しても電源が入らない	内蔵電池の充電量がなくなっています。	充電を行ってください。	6
急に電源が切れた	内蔵電池の充電量を使いきりました。	充電を行ってください。	6
	自動サスペンドが働きました。	電源を切るまでの時間を変えるときは、「スタート」の「設定」の「システム」タブから「パワーマネージメント」を選び、設定してください。	54
充電してもすぐに充電量がなくなる	内蔵電池の寿命です。	新しい内蔵電池に交換してください。	—
画面をタップしても正しく応答しない	タッチスクリーンの設定が正しく調節されていません。	「スタート」の「設定」の「システム」タブから「画面」を選び、タッチスクリーンの補正を行ってください。	46
操作の反応が遅い	メモリが不足しています。	メモリを確保してください。使っていないアプリケーションを終了させてください。	56
	何らかの異常です。	リセットを行ってください。リセットを行っても状態が変化しないときは、初期化を行ってください。（ただしデータは消去されます。）	150
画面をタップしても応答しない。操作ボタンも受け付けない	何らかの異常です。	リセットを行ってください。リセットを行っても状態が変化しないときは、初期化を行ってください。（ただしデータは消去されます。）	150

現　象	原　因	対　処	参照ページ
画面が暗い	フロントライトがOFFになっています。	電源ボタンを長く押してONにしてください。	4
画面が見にくい	明るさの設定が合っていません。	「スタート」の「設定」の「システム」タブから「フロントライト」を選び、画面が見やすいように明るさの調整をしてください。	53
パソコンに接続できない	――――	ActiveSyncのヘルプをご覧ください。	―
USBクレードルまたはUSB接続ケーブルを使って、パソコンとの間でActiveSyncが動作しない	パソコン側のUSBドライバが未対応の可能性があります。	ドライバを選択し直してみてください。	―
インターネット接続ができない	指定の携帯電話接続ケーブルによって正しく接続されていません。	指定の携帯電話接続ケーブルを使って正しく接続されているか確認してください。	14
	接続した携帯電話の電波状態が悪くなっています。	電波状態が良い場所で通信を行ってください。	―
	メール接続設定に間違いがあります。	正しく設定してください。	76

付録

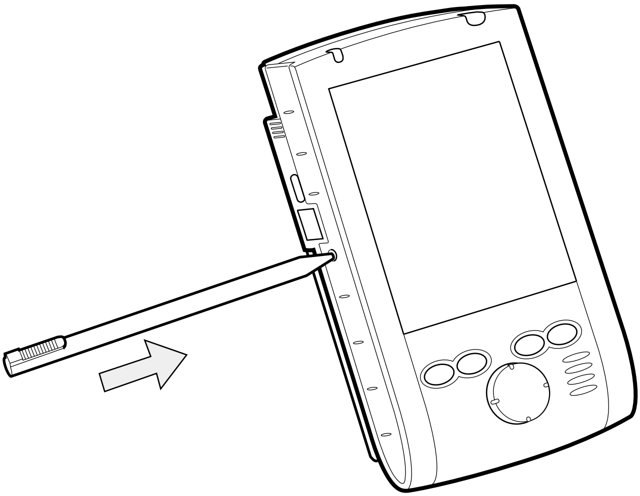
リセットする

リセットはパソコンの「再起動」に相当します。ボタンやタップが働かなくなったなどの異常が発生した場合にリセットを行ってください。

ご注意

- リセットした場合、保存されていない作業中のデータは消去されます。すでに保存したデータは、消去されません。

1 **電源を入れた状態で、リセットスイッチをスタイラスで押して離す**



「Today」画面が表示されます。

お知らせ

- リセットを行っても、正常な状態に戻らない場合は、初期化を行ってください。

初期化する

初期化すると、ご購入時の状態に戻ります。リセットを行っても正常に戻らない場合に行ってください。

ご注意

- 初期化した場合、本体内メモリに保存したすべてのデータが消去されます。最初から内蔵されているプログラムなどは消去されません。
- 初期化する前にメモリカードは抜いてください。

1 **本体の電源をOFFにする**

2 **リセットスイッチをスタイラスで押したまま、電源ボタンを指で押して離す**

3 **画面が表示されたら、リセットスイッチからスタイラスを離す**

- 初期化が終了すると、「ようこそ」の画面が表示されます。はじめて起動したときと同じように画面に従ってセットアップを行ってください。

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

主な仕様

本商品の仕様は、日本国内向けになっています。
海外でのご使用は考慮しておりません。

外形寸法	縦125×横77.5×厚さ17.5mm（突起部を除く）
周囲環境条件	動作時　温度 0～40℃、湿度30～80%RH ・充電可能温度　約５～３５℃（動作状態によっては、35℃以下でも充電を停止することがあります。）
内蔵電池 種類 メモリ保持時間	 アドバンストリチウムイオン充電池 約30時間 電源がONできなくなってから、周囲温度25℃で放置した場合 注：使用時間、メモリ保持時間は、電池の充電状態、周囲温度、使用条件などによって変わります。
プロセッサ	Strong ARM　SA－1110
動作クロック	206MHz
メモリ	64MB　SDRAM
ディスプレイ	反射型カラーTFT、240X320ピクセル、65,536色
インタフェース CFカードスロット SDカードスロット 赤外線ポート ステレオヘッドホンジャック クレードル接続ポート ACアダプタジャック	 コンパクトフラッシュメモリカードまたはCF+カードが挿入可 TypeⅠ／TypeⅡの3.3Vのみ対応 SDメモリカードまたはSDI/Oカードが挿入可 注：SDメモリカードのセキュリティ機能は利用できません。SDメモリカードのセキュリティ機能に対応した機器で暗号化されたデータは使用できません。 IrDA Ver. 1.2準拠、データ転送速度　最大115kbps φ3.5mm ステレオミニプラグに対応 オプションのリモコン付きイヤホン使用可
ACアダプタ	入力電源条件　AC100V、50／60Hz、33VA 定格出力　DC5V、3A

・ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に非点灯、常時点灯などの点が存在することがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

この機器は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この機器は家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

GENIO e550X　取扱説明書

2002年01月　第2版発行

発行　株式会社 東芝 モバイルコミュニケーション社

〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1